

图 1

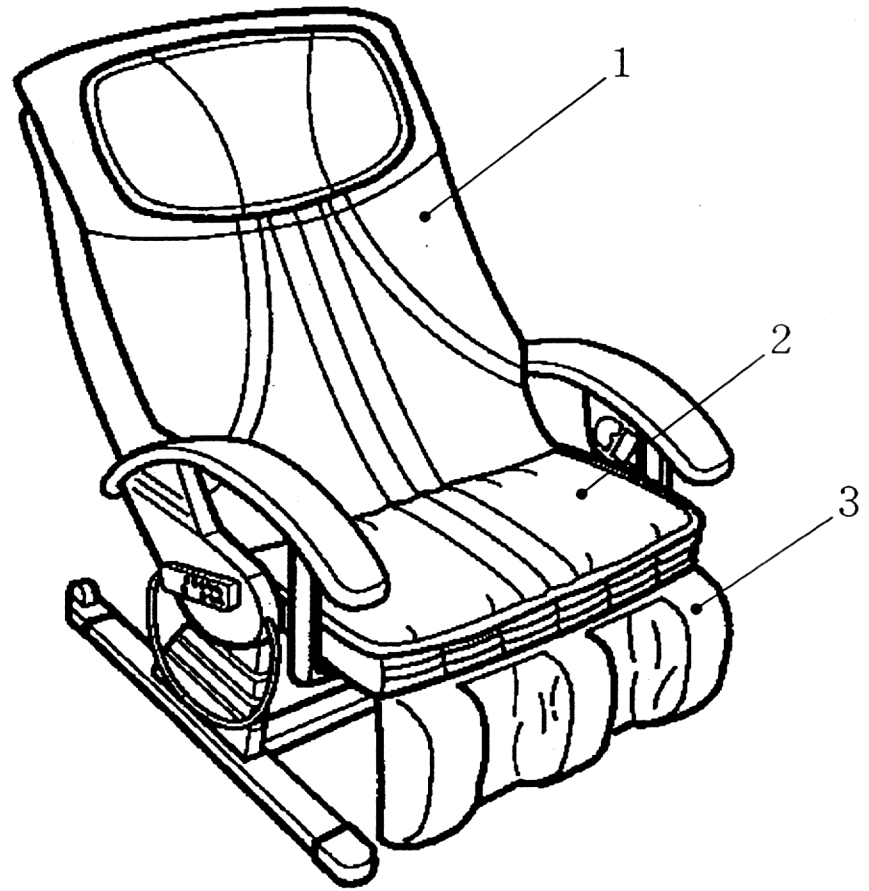


图 2

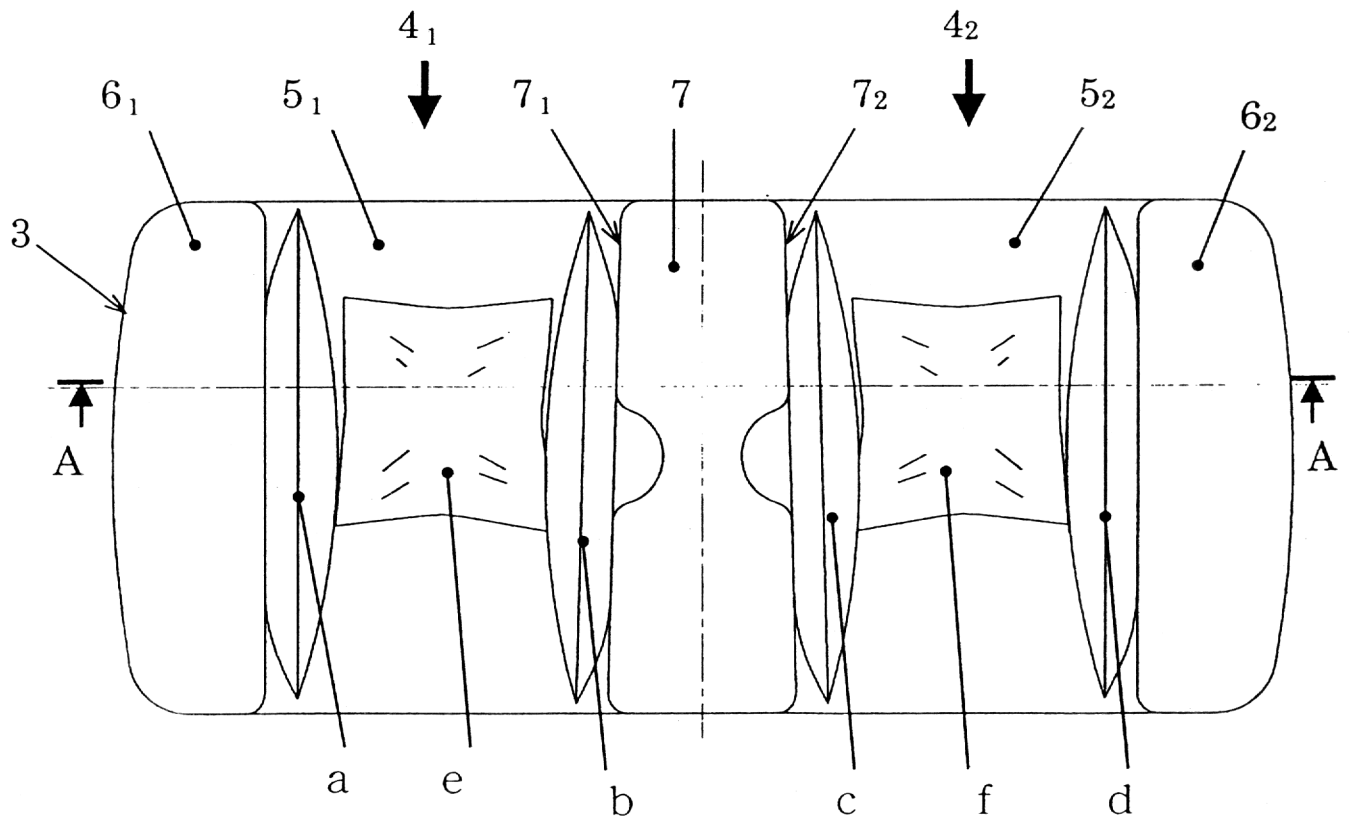


图 3

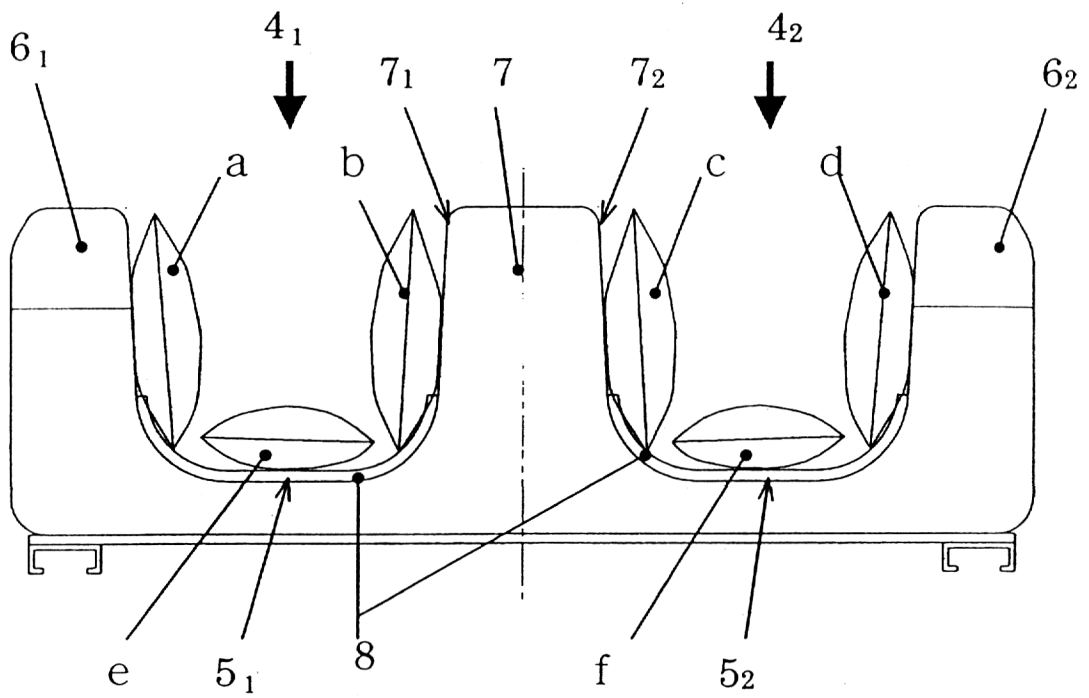


图 4

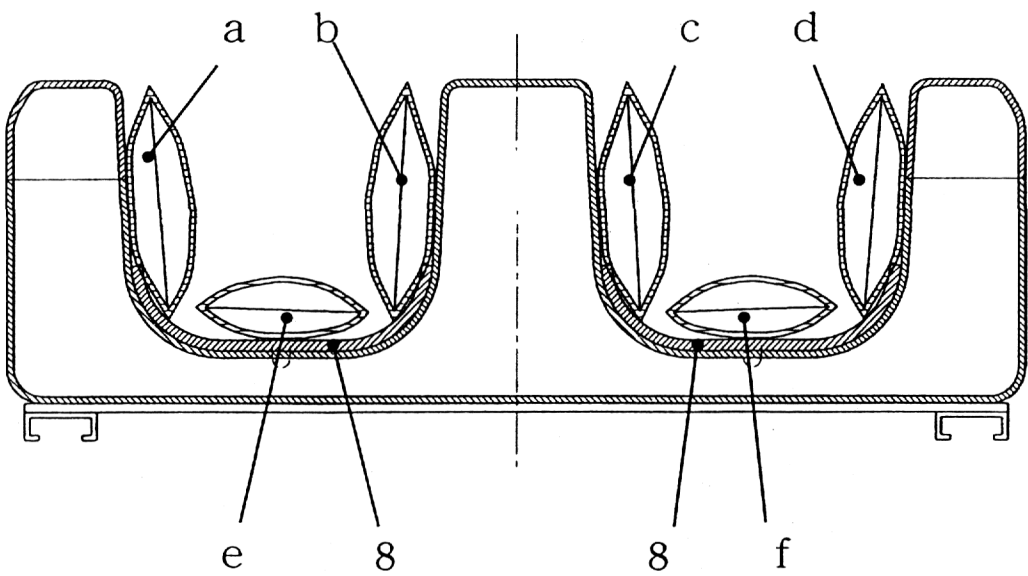


図 5

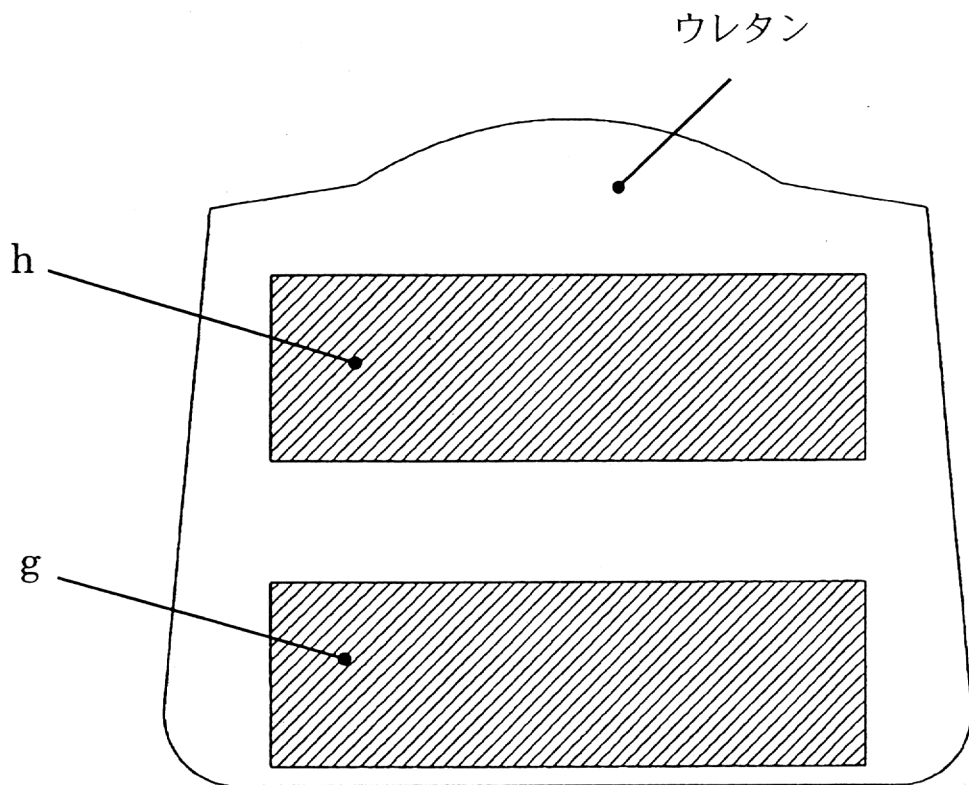


图 1

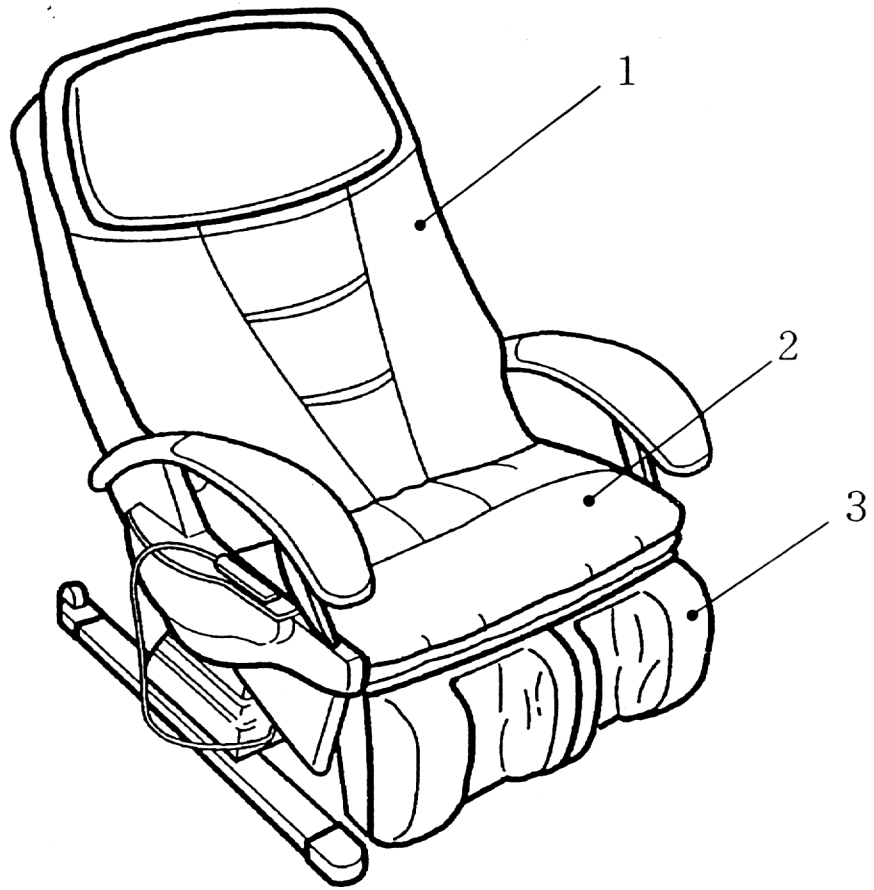


图 2

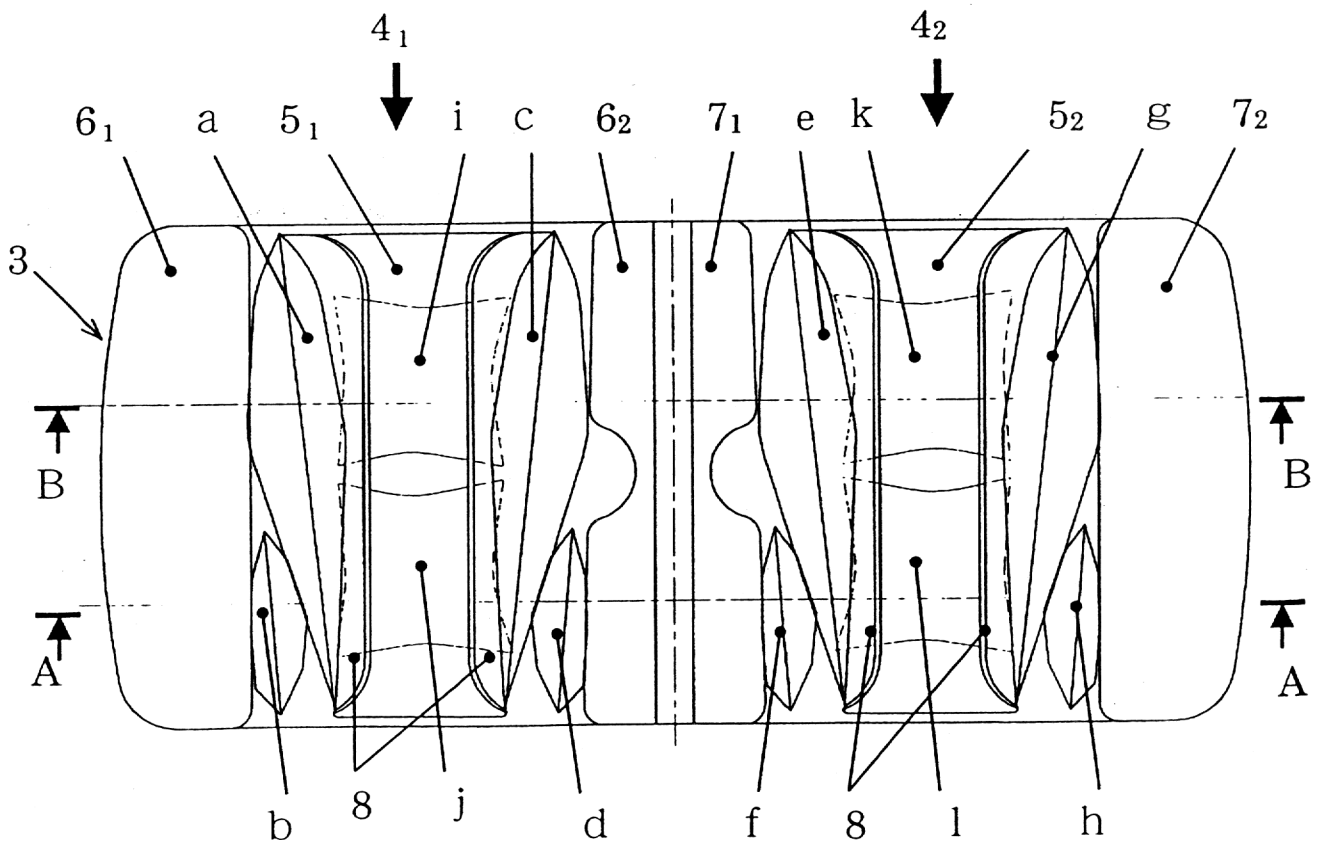


图 3

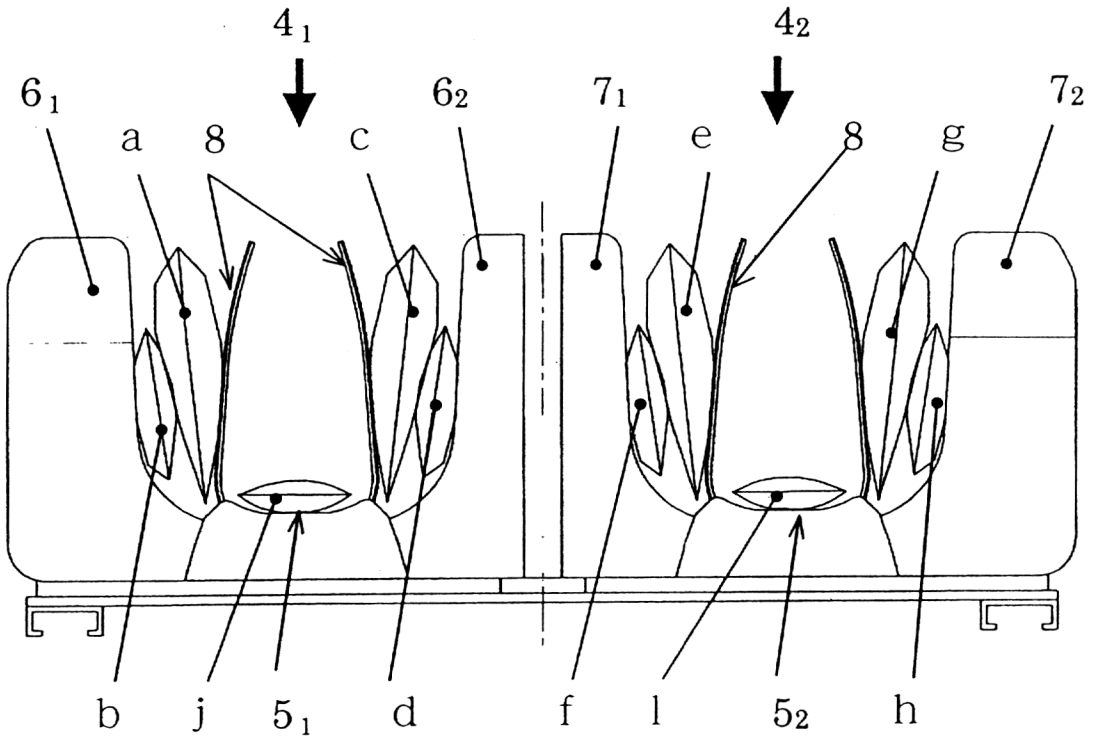


图 4

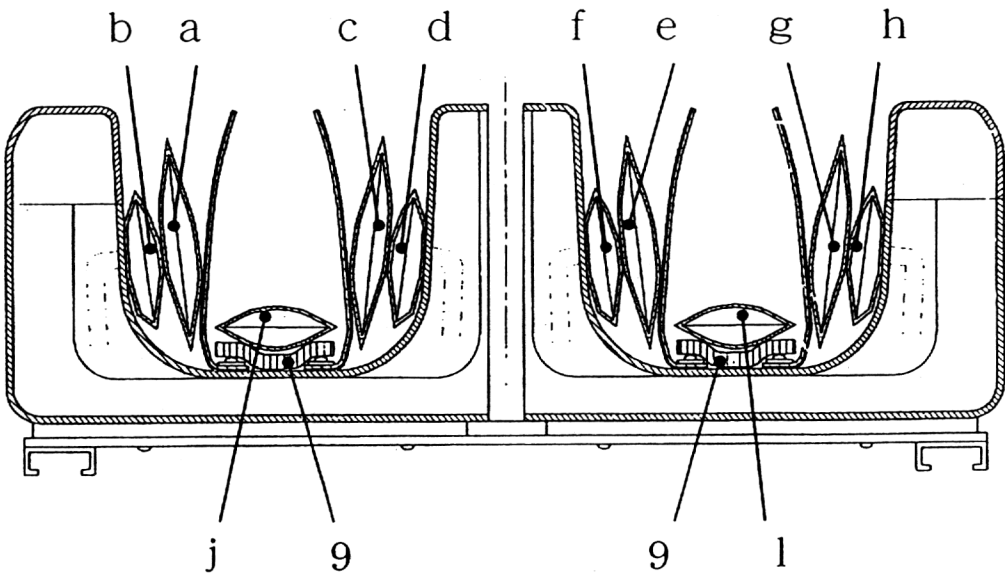


図5

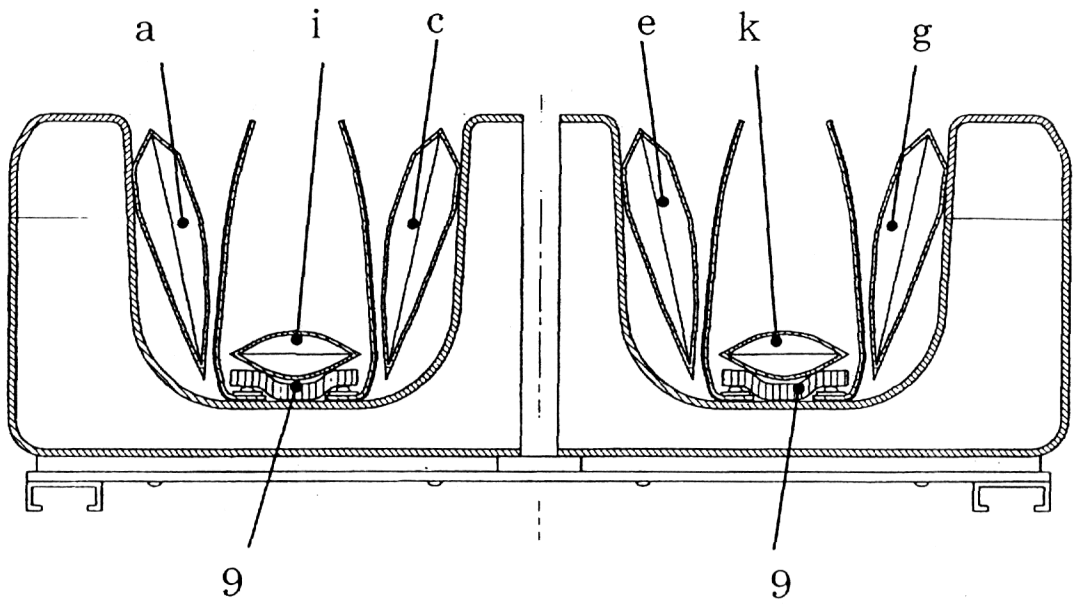


図6

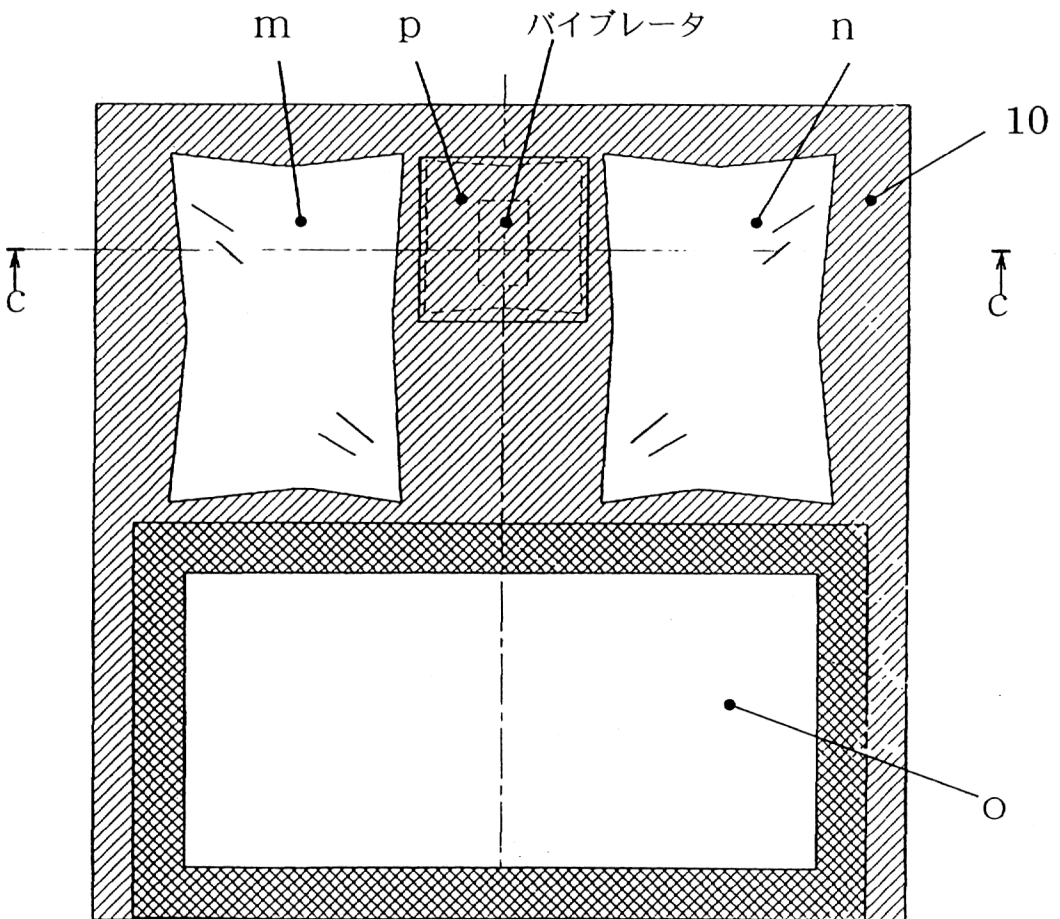


図 7

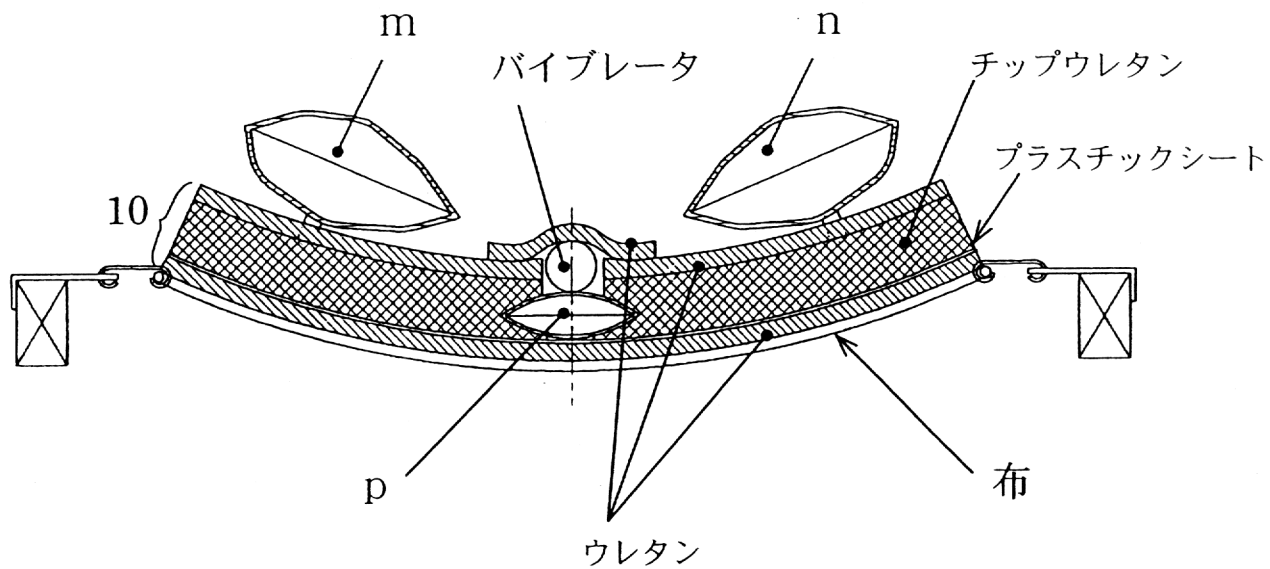


图 1

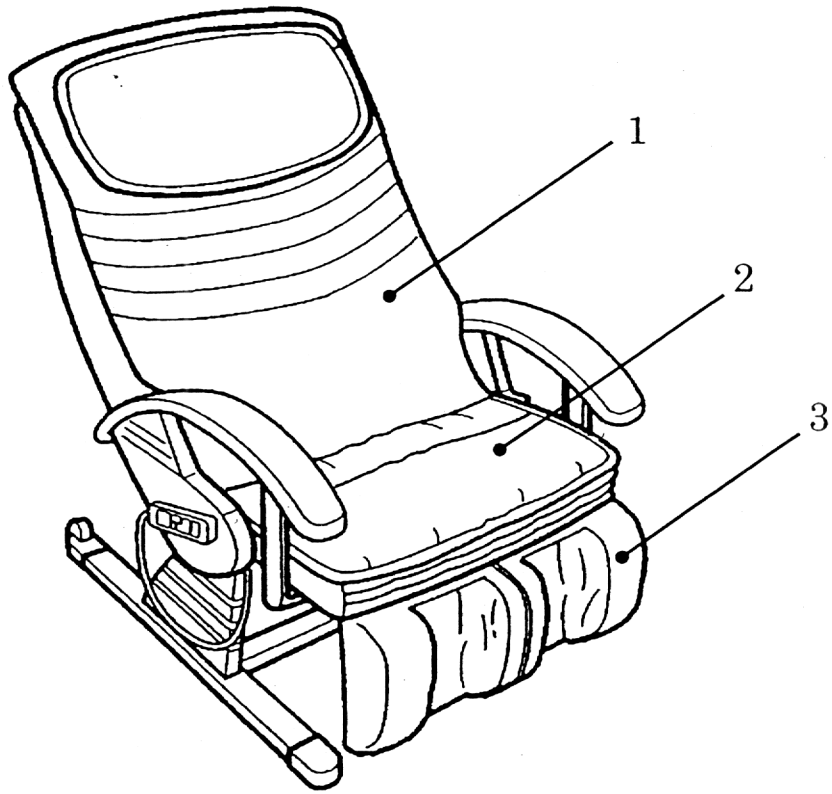


图 2

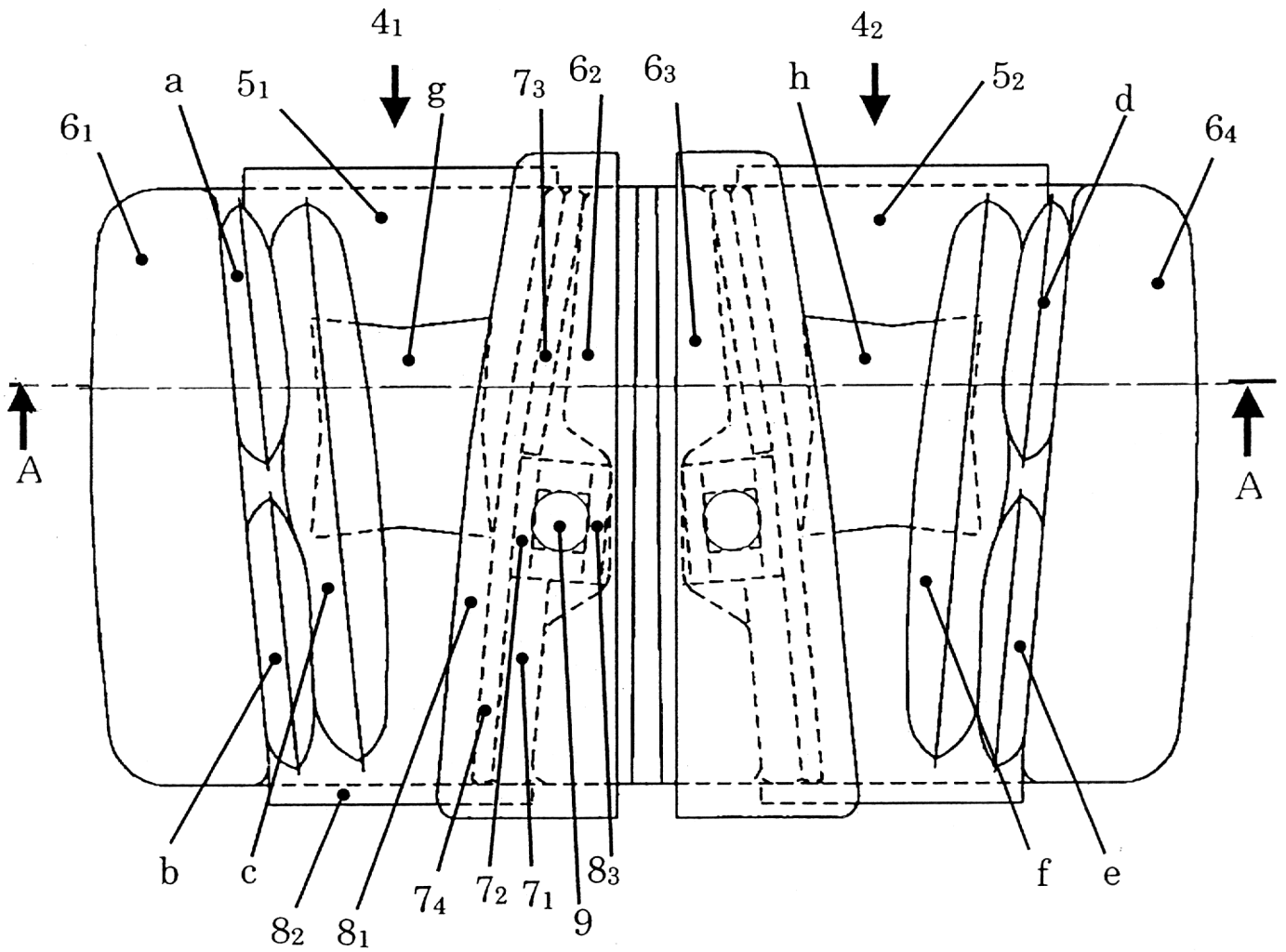


图 3

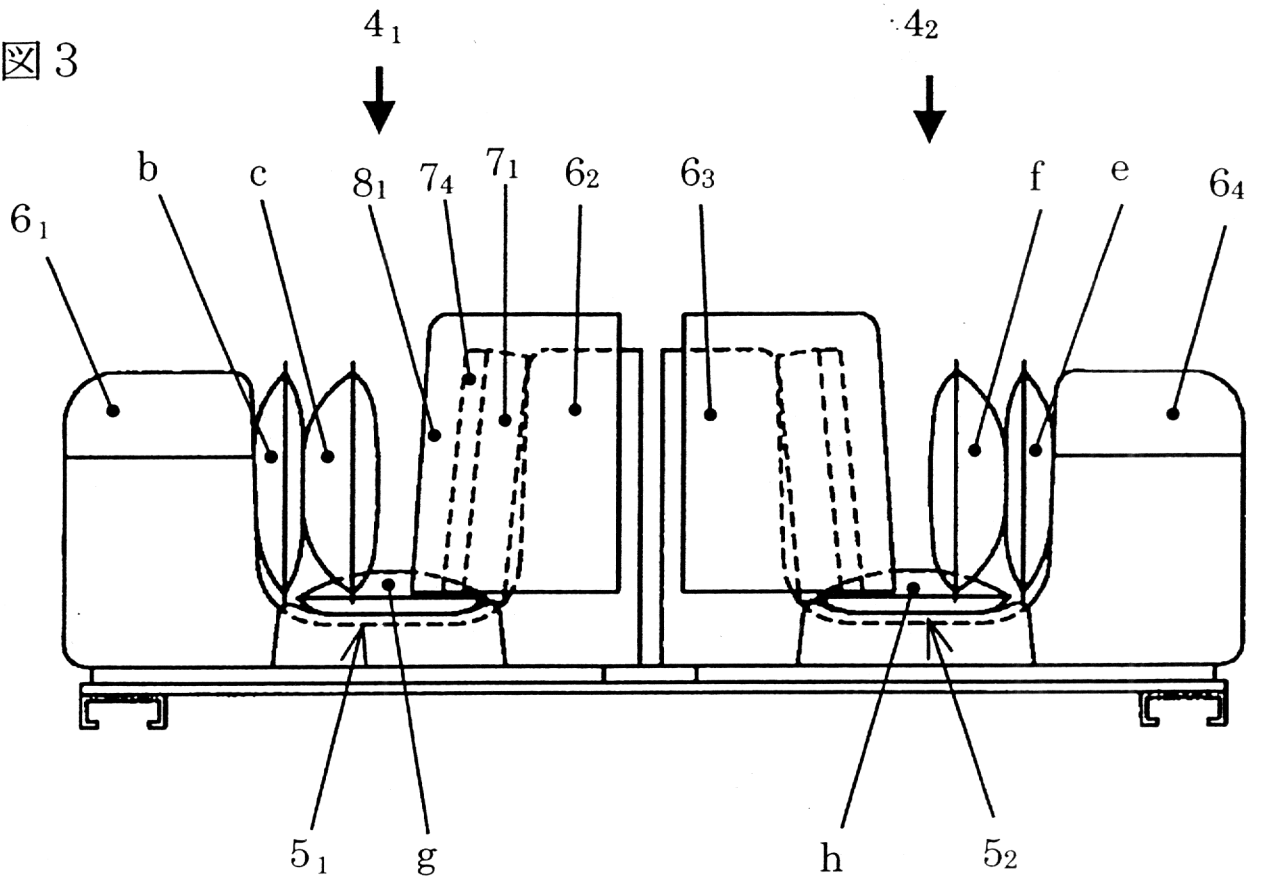


图 4

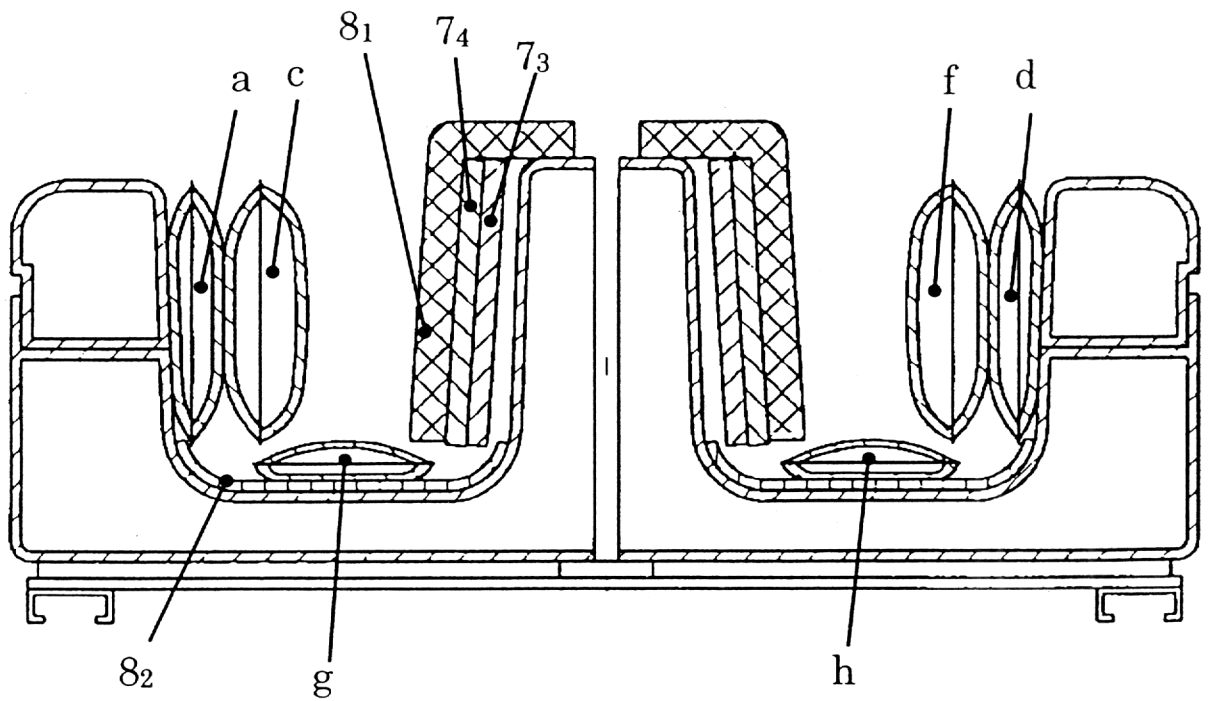


図 5

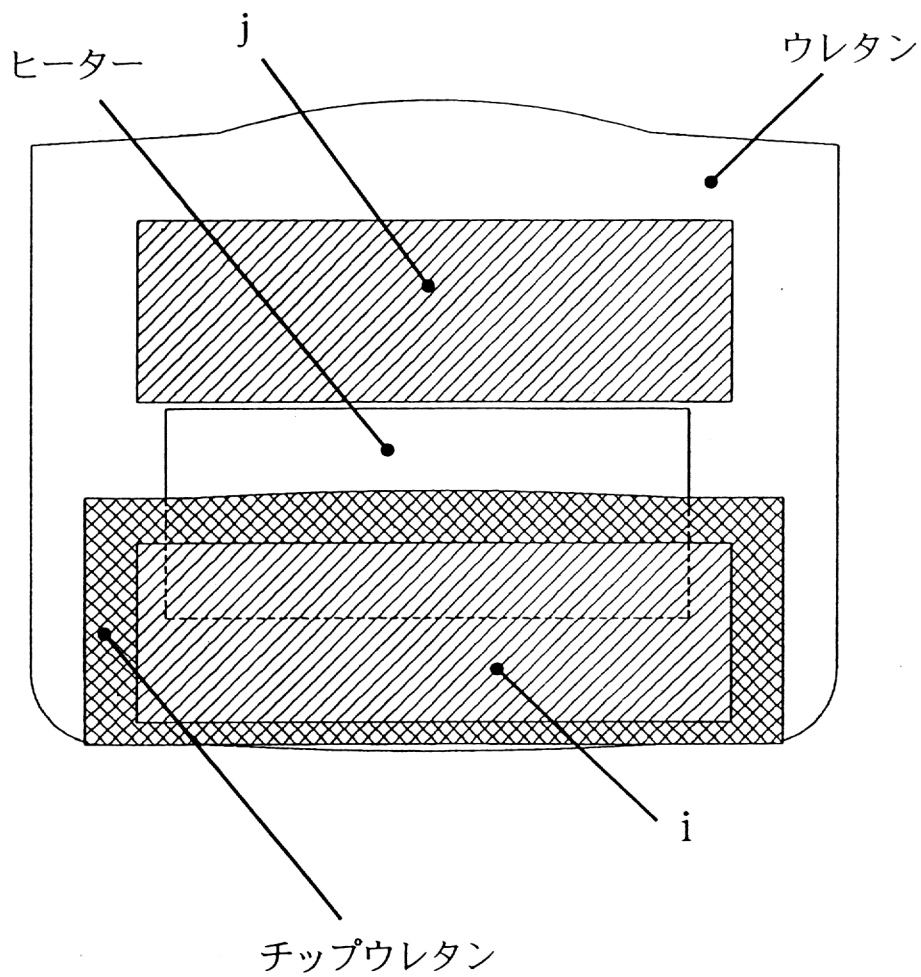


图 1

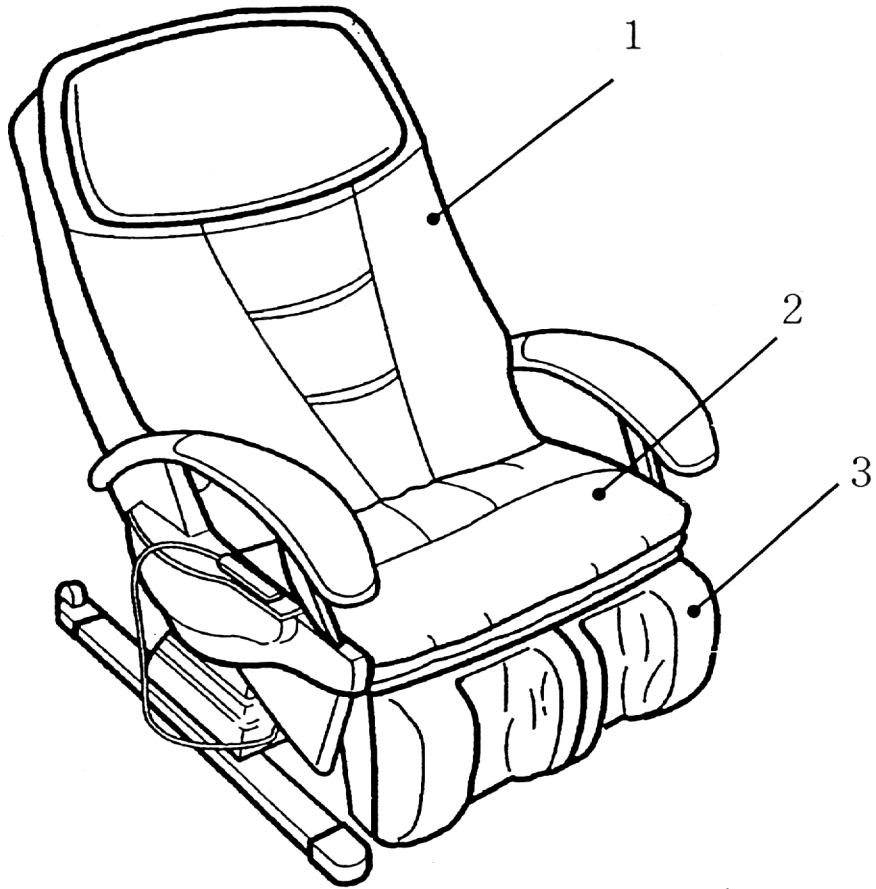


图 2

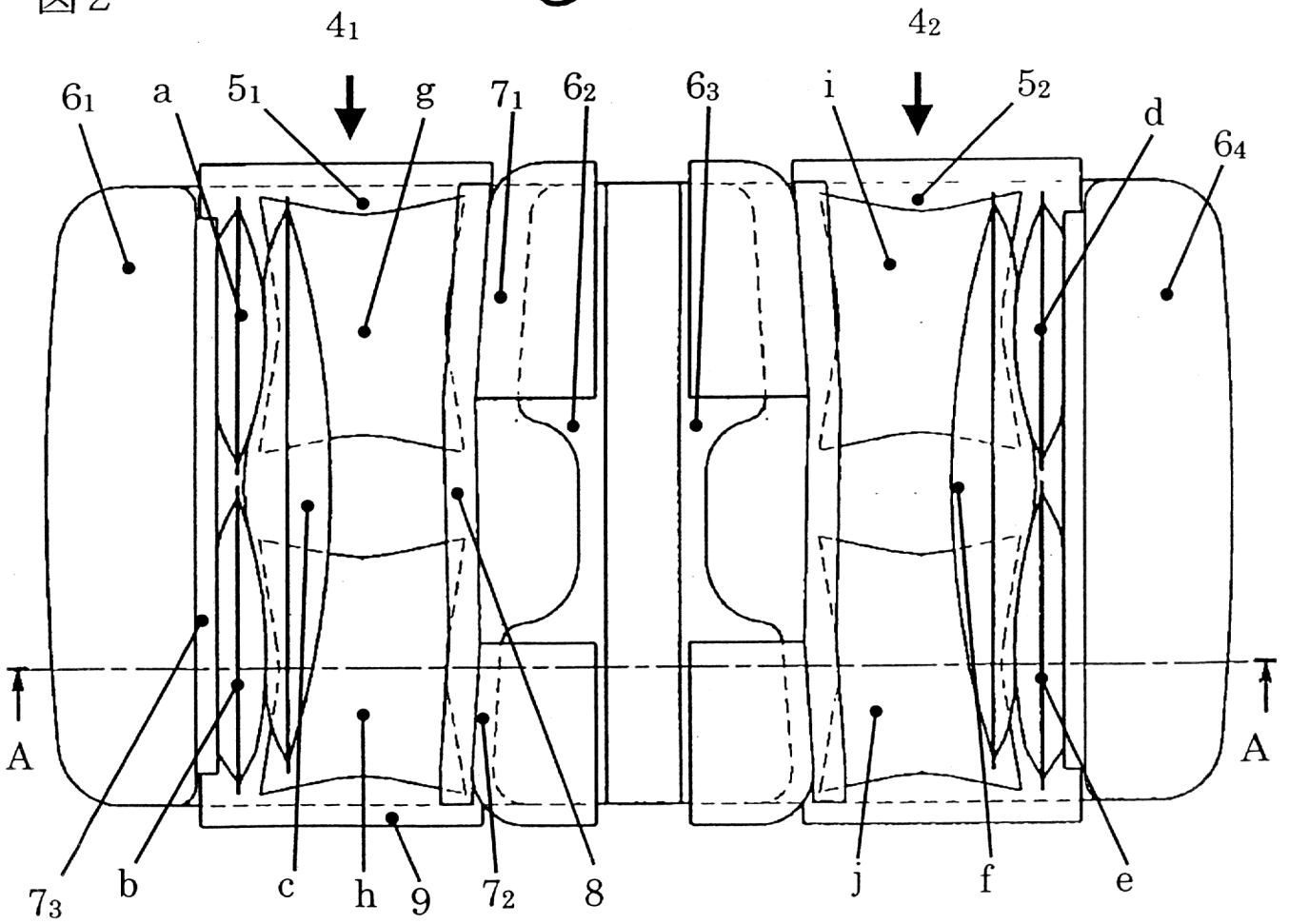


图 3

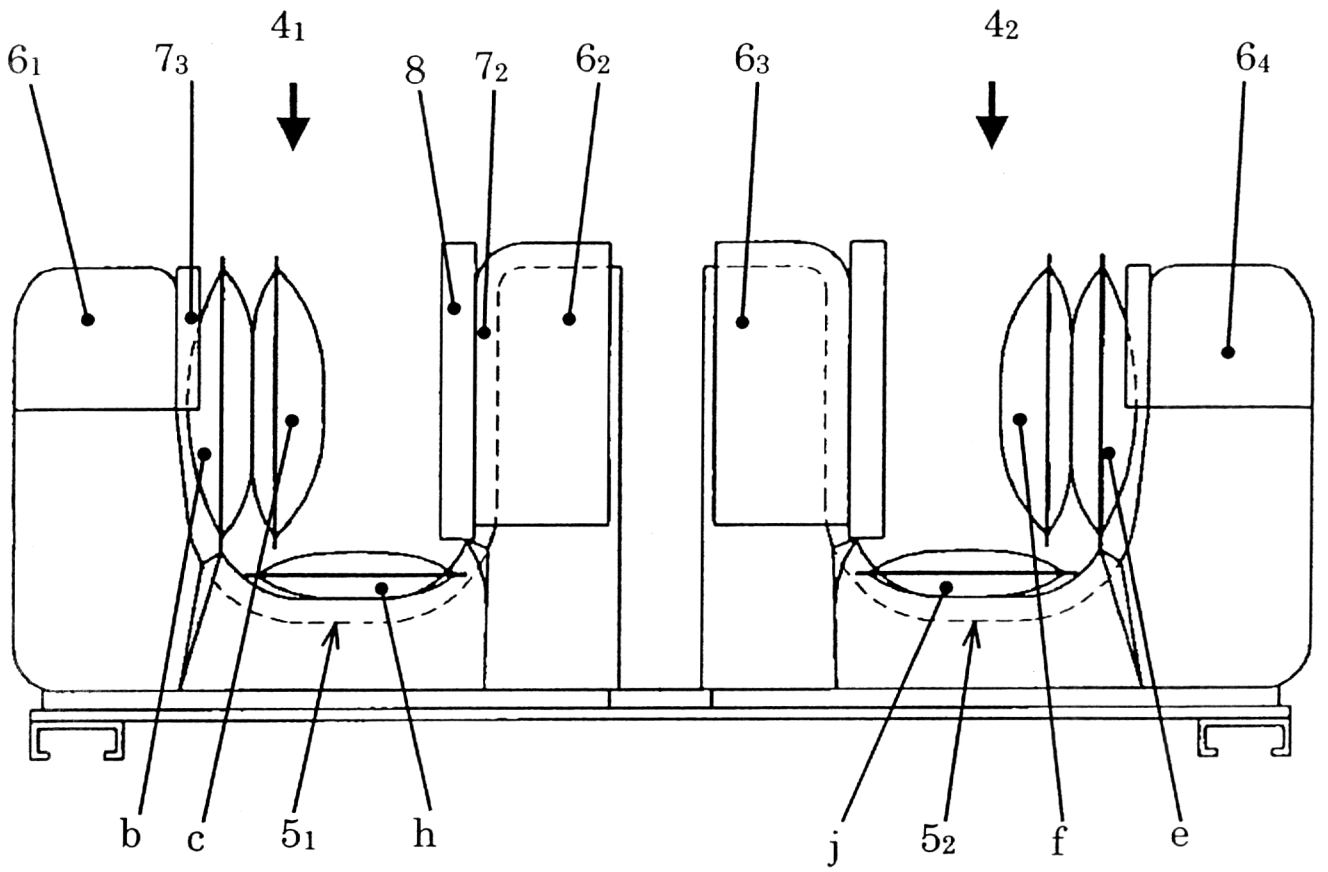


图 4

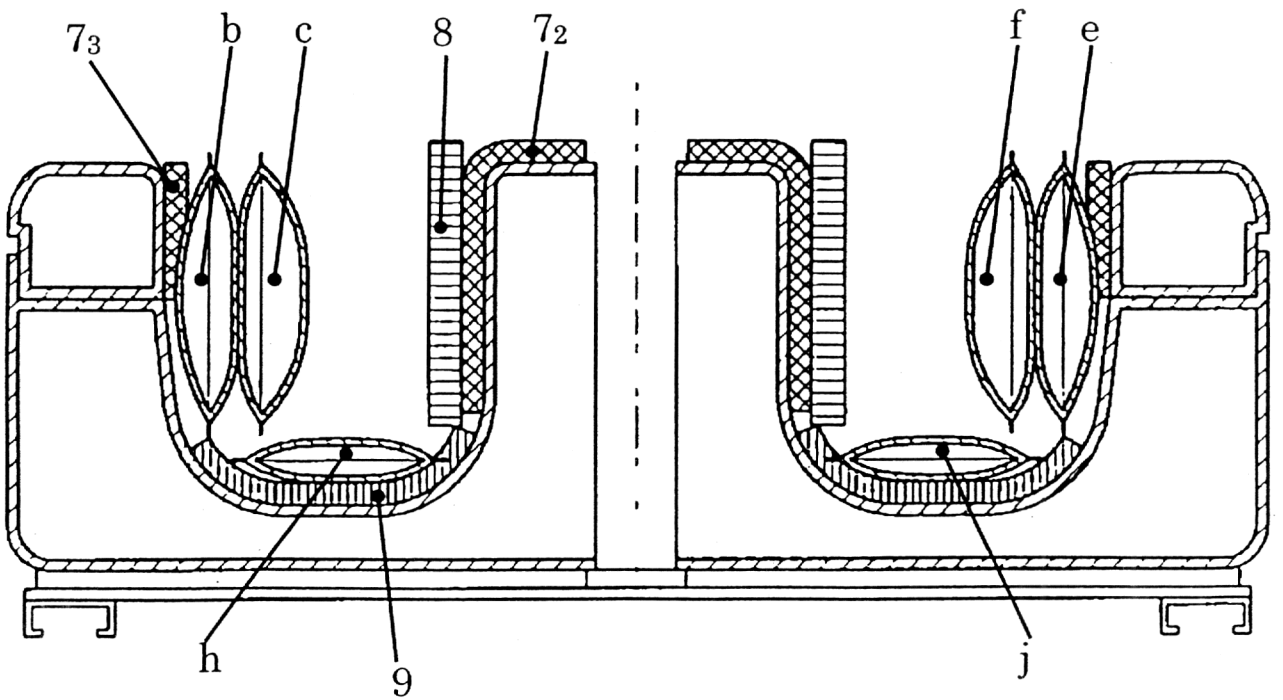


図 5

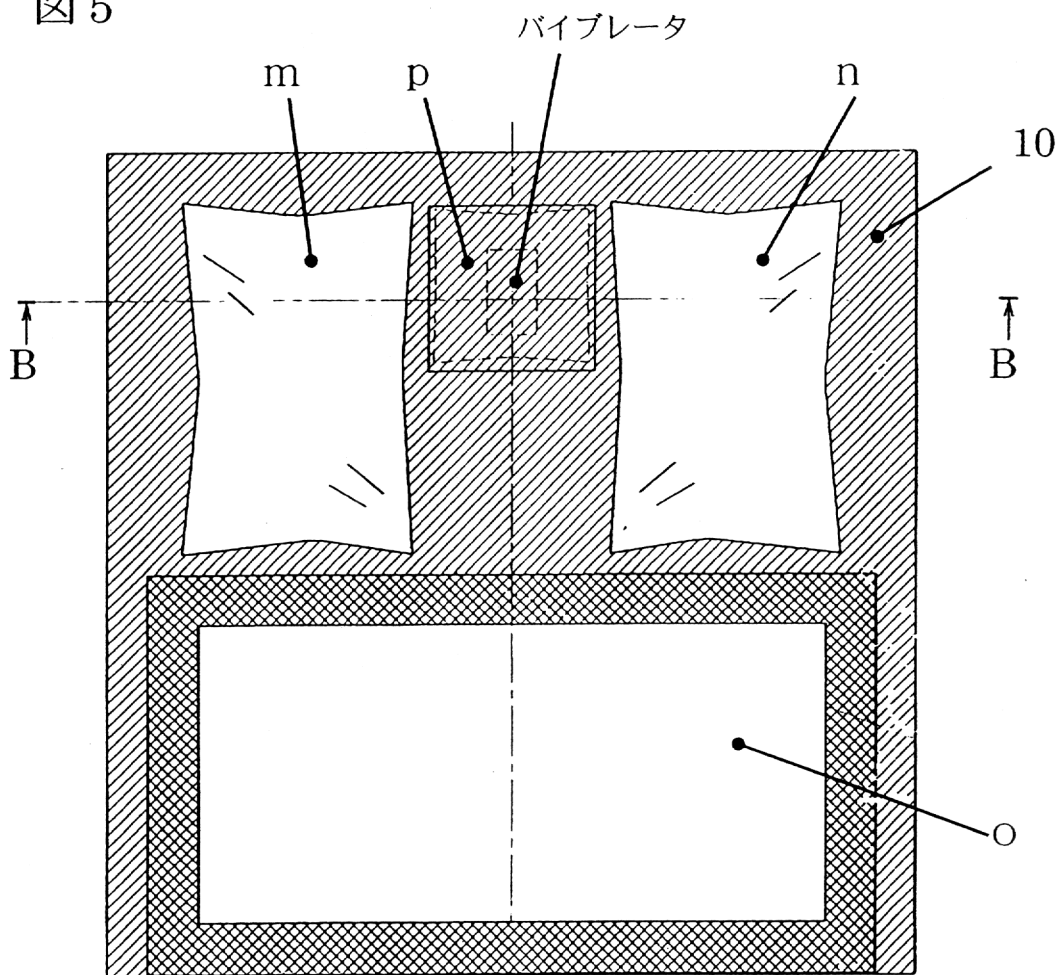
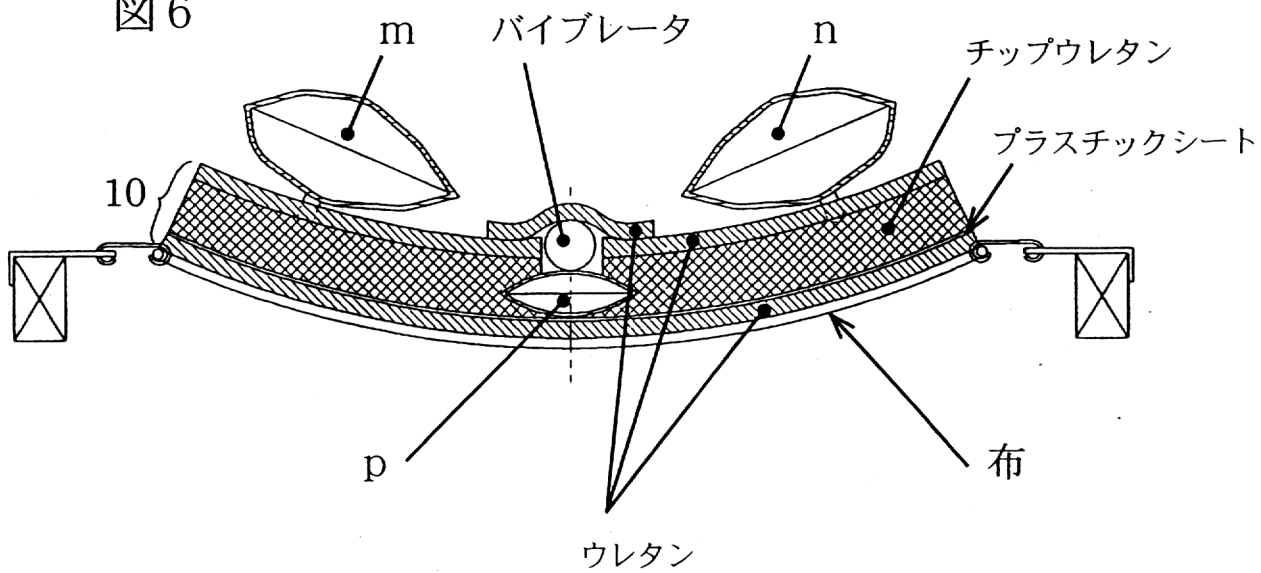


図 6



(別紙)

被告製品 2 座部説明書

商品名「ファミリーメディカルチェア i. 1 (アイワン)」(型番 FMC-100)の椅子式マッサージ機(被告製品 2)の座部は、以下の構成を有している。

第 1. 図面の説明

図 1 : 被告製品 2 の座部の平面図 (表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋 m、n、o、p が膨張したときの状態)

図 2 : 図 1 の C-C における断面図

図 3 : 被告製品 2 の座部の平面図 (表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋 m、n、o、p が収縮したときの状態)

図 4 : 図 3 の C-C における断面図

第 2. 構造の説明

図 1、2、3、4 に示されるように、被告製品 2 の座部には 4 つの空気袋 m、n、o、p と 1 つのパイプレータが配置されている。図 1、2 は空気袋 m、n、o、p が膨張したときの状態を示す図であり、図 3、4 は空気袋 m、n、o、p が収縮したときの状態を示す図である。使用者が座部に座ったときに空気袋 m、n が膨張すると、空気袋 m、n は使用者の尻を下から押し上げる。また、使用者が座部に座ったときに空気袋 p が膨張すると、空気袋 p は、パイプレータの振動が使用者の尻に伝わるように、パイプレータを下から押し上げる。

図1

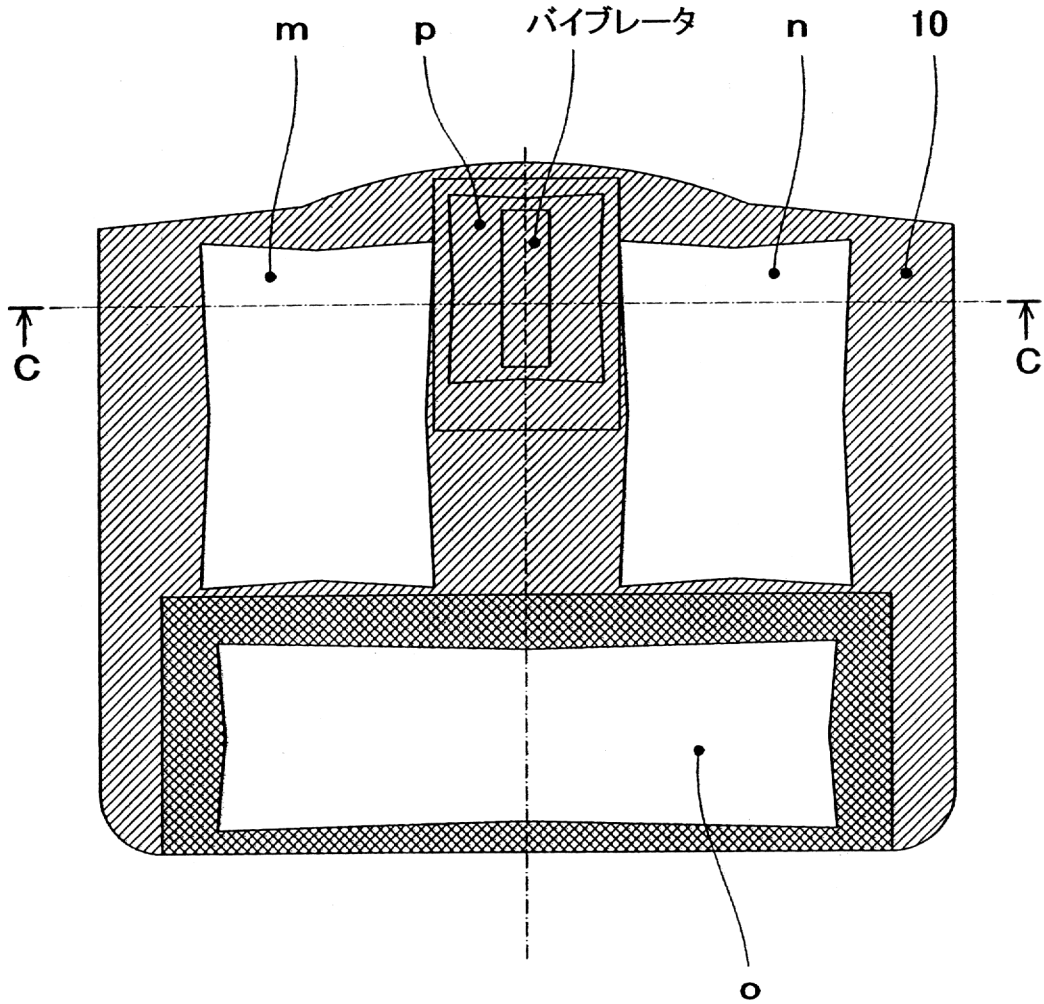


図2

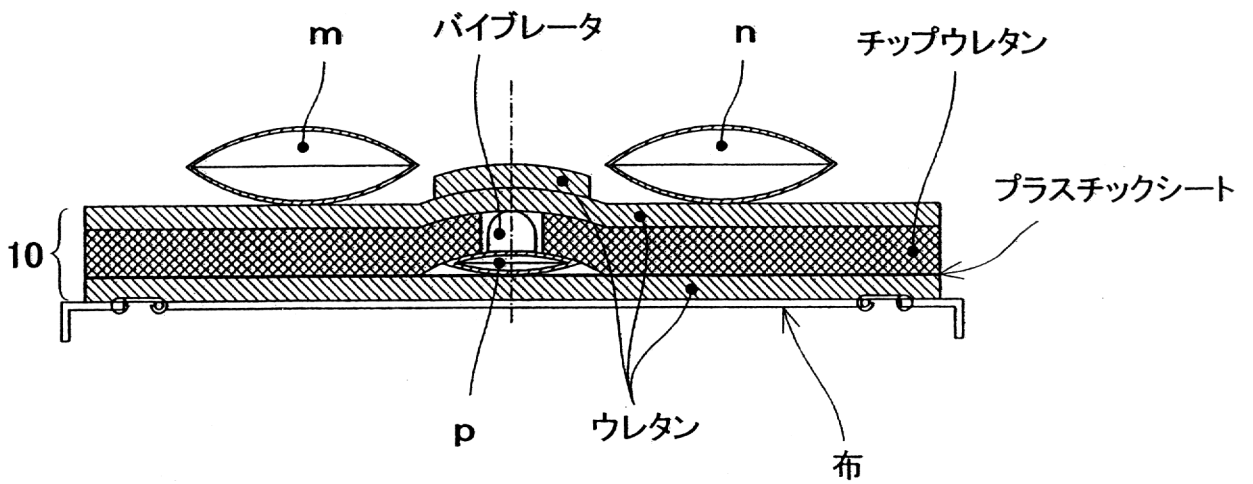


図3

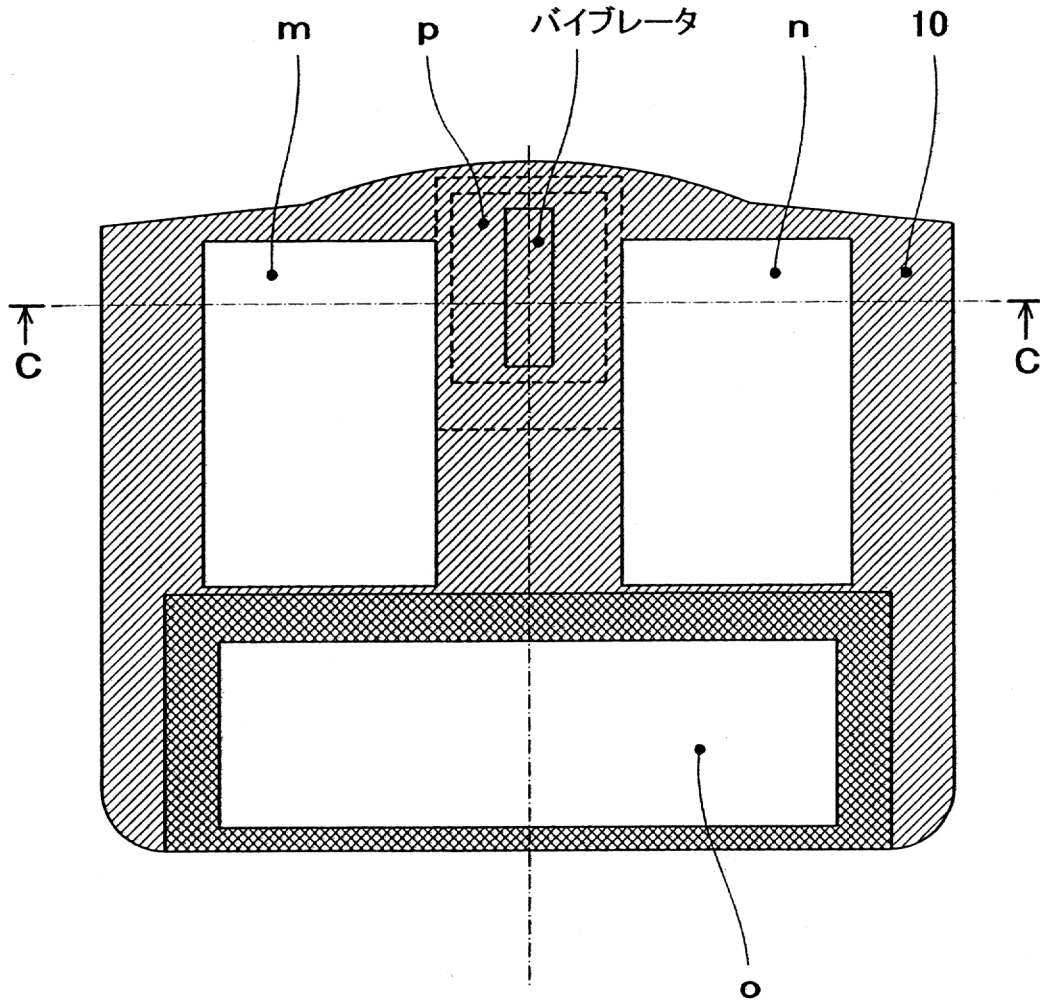
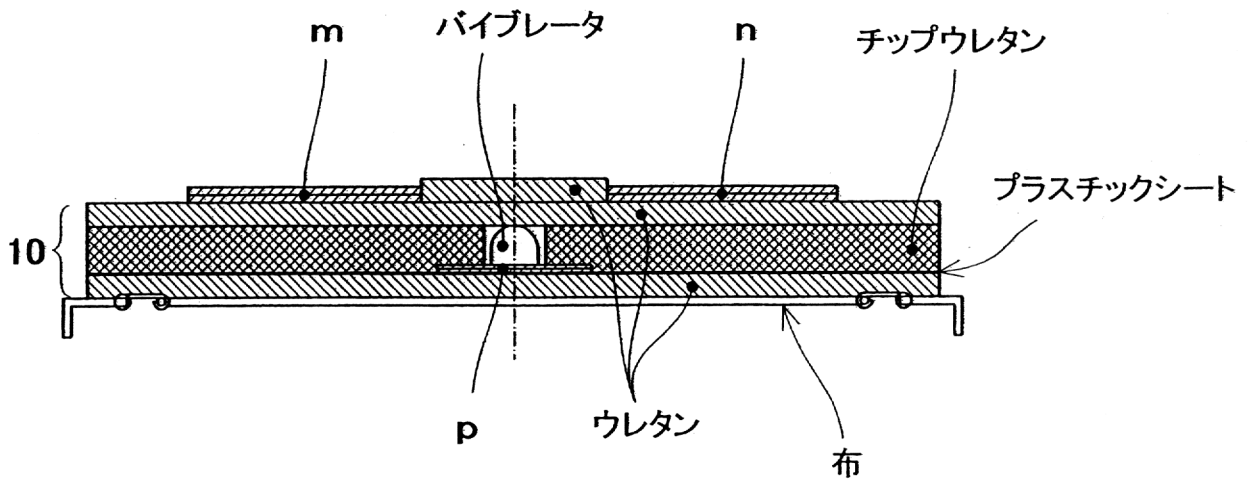


図4



(別紙)

使用者着座状態における被告製品2座部説明書

商品名「ファミリーメディカルチェア i. 1(アイワン)」(型番 FMC-100)の椅子式マッサージ機(被告製品2)の座部は、使用者が着座したとき、図1乃至4のように変形する。

第1. 図面の説明

図1：使用者が着座したときの、被告製品2の座部の平面図（表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋m、n、o、pが膨張したときの状態）

図2：使用者が着座したときの、図1のC-Cにおける断面図（図中のQは使用者の尻部である）

図3：使用者が着座したときの、被告製品2の座部の平面図（表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋m、n、o、pが収縮したときの状態）

図4：使用者が着座したときの、図3のC-Cにおける断面図（図中のQは使用者の尻部である）

図1

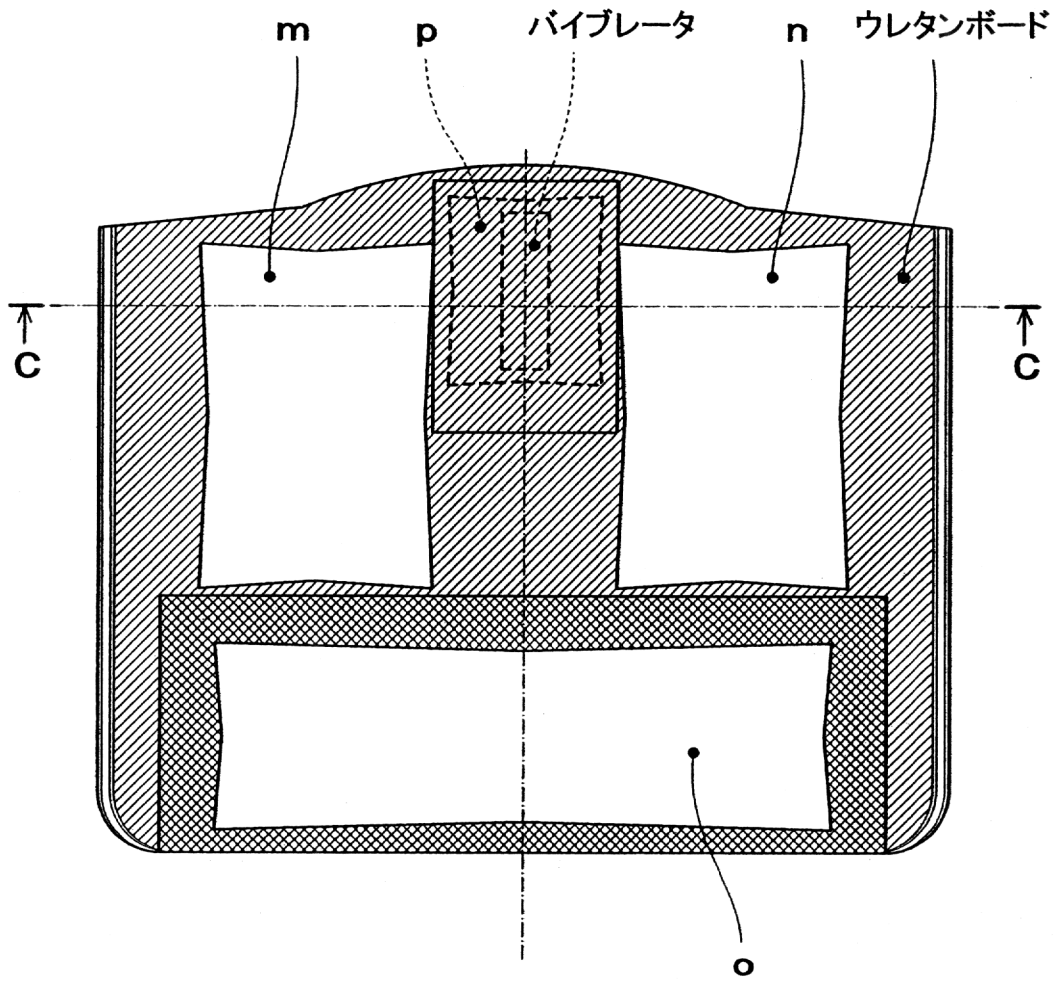


図2

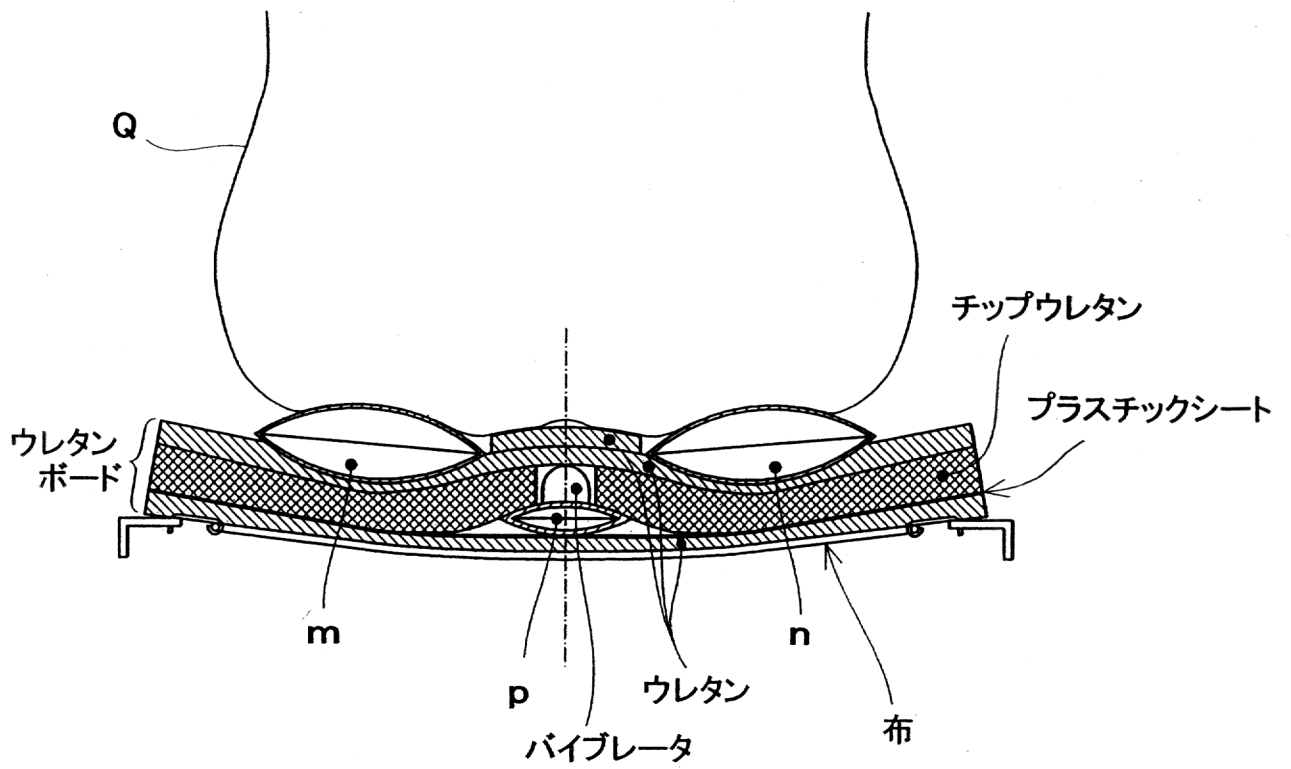


図3

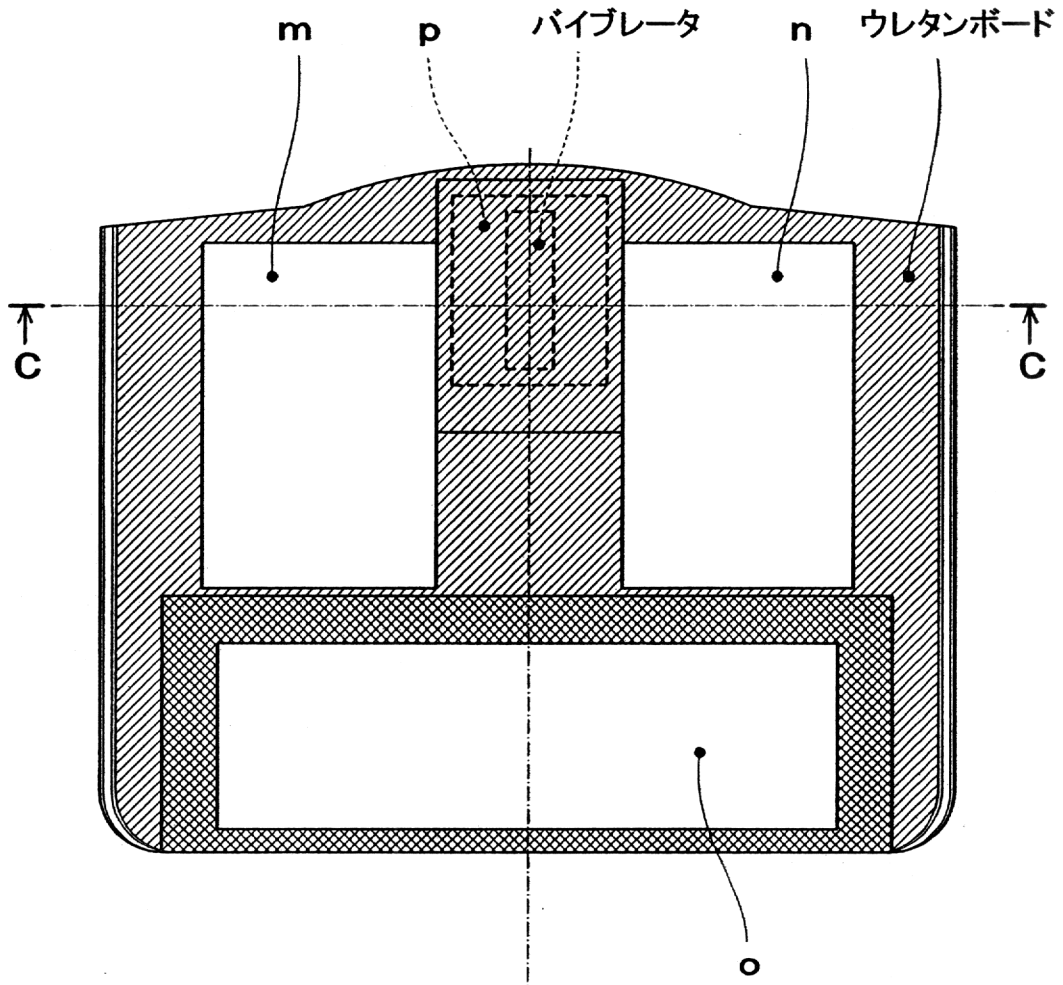
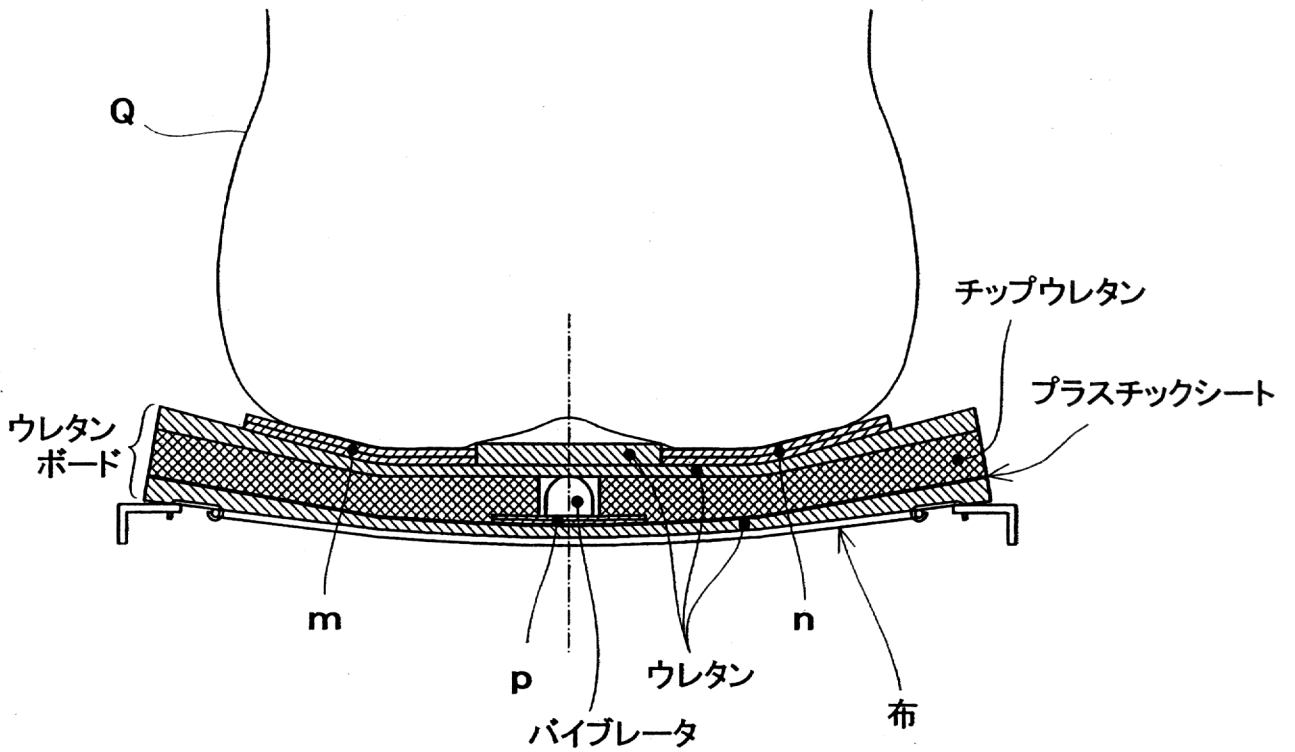


図4



(別紙)

被告製品4座部説明書

商品名「ファミリーメディカルチェア i. 1 (アイワン)」 [型番 FMC-100 (但し、製造番号がN-50001以上)、FMC-200 (但し、製造番号がN-50001以上)、FMC-300] の椅子式マッサージ機(被告製品4)の座部は、以下の構成を有している。なお、型番 FMC-200 (但し、製造番号がN-50001以上) および型番 FMC-300 のファミリーメディカルチェア i. 1 (アイワン) の座部にはヒータが設けられているが、図1乃至8においては、ヒータの構造を省略している。

第1. 図面の説明

図1：使用者が着座していないときの、被告製品4の座部の平面図 (表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋m、n、o、pが膨張したときの状態)

図2：図1のC-Cにおける断面図

図3：使用者が着座していないときの、被告製品4の座部の平面図 (表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋m、n、o、pが収縮したときの状態)

図4：図3のC-Cにおける断面図

図5：使用者が着座したときの、被告製品4の座部の平面図 (表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋m、n、o、pが膨張したときの状態)

図6：使用者が着座したときの、図5のC-Cにおける断面図 (図中のQは使用者の尻部である)

図7：使用者が着座したときの、被告製品4の座部の平面図（表面を覆う布製カバーが取り除かれ、空気袋m、n、o、pが収縮したときの状態）

図8：使用者が着座したときの、図7のC-Cにおける断面図（図中のQは使用者の尻部である）

第2．構造の説明

図1乃至8に示されるように、被告製品4の座部には4つの空気袋m、n、o、pと1つのパイプレータが配置されている。

図1、2は、使用者が着座していないときにおいて、空気袋m、n、o、pが膨張したときの状態を示す図である。

図3、4は、使用者が着座していないときにおいて、空気袋m、n、o、pが収縮したときの状態を示す図である。

図5、6は、使用者が着座したときにおいて、空気袋m、n、o、pが膨張したときの状態を示す図である。

図7、8は、使用者が着座したときにおいて、空気袋m、n、o、pが収縮したときの状態を示す図である。

被告製品4の座部は、使用者が着座していないときは図1乃至4のように略平板状であるが、使用者が着座したときは図5乃至8のように変形する。

使用者が座部に座ったときに空気袋m、nが膨張すると、空気袋m、nは使用者の尻を下から押し上げる。また、使用者が座部に座ったときに空気袋pが膨張すると、空気袋pは、パイプレータの振動が使用者の尻に伝わるように、パイプレータを下から押し上げる。

図1

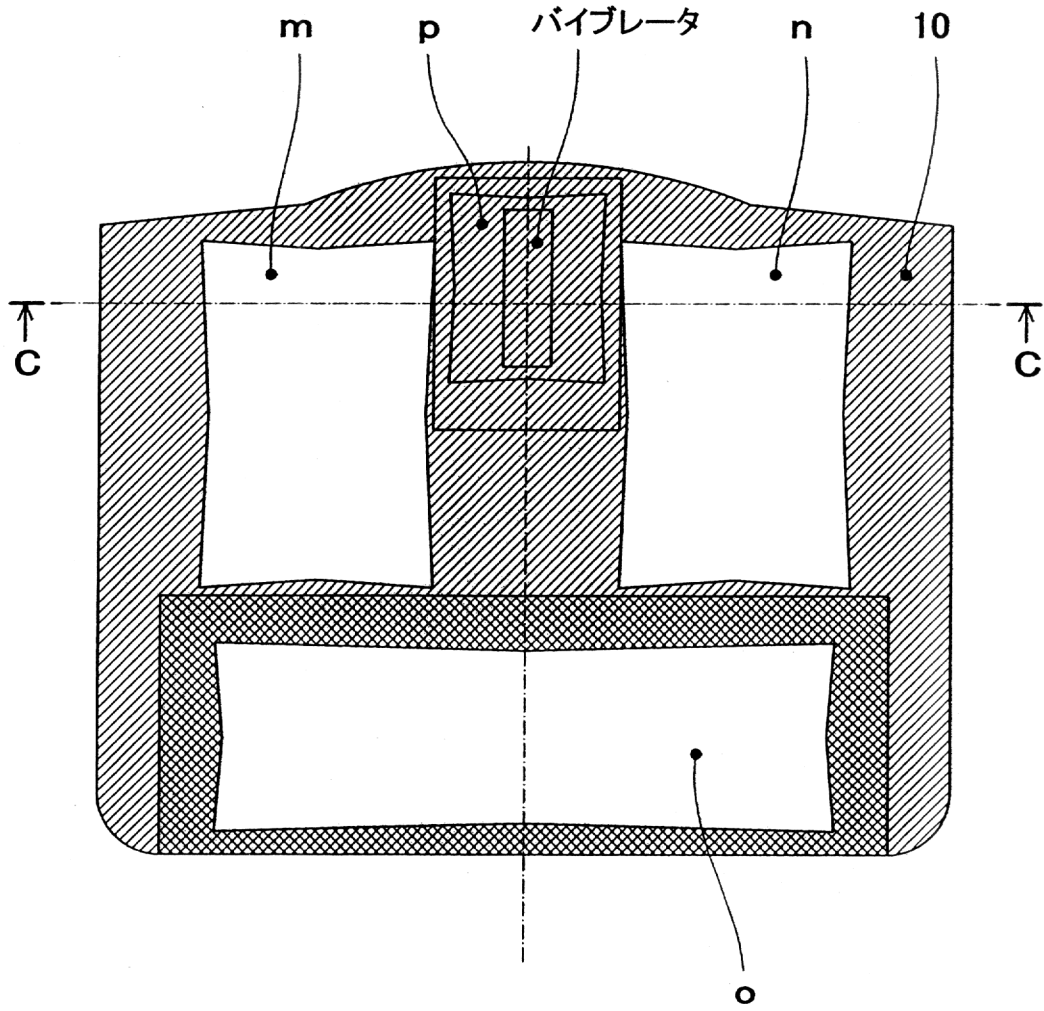


図2

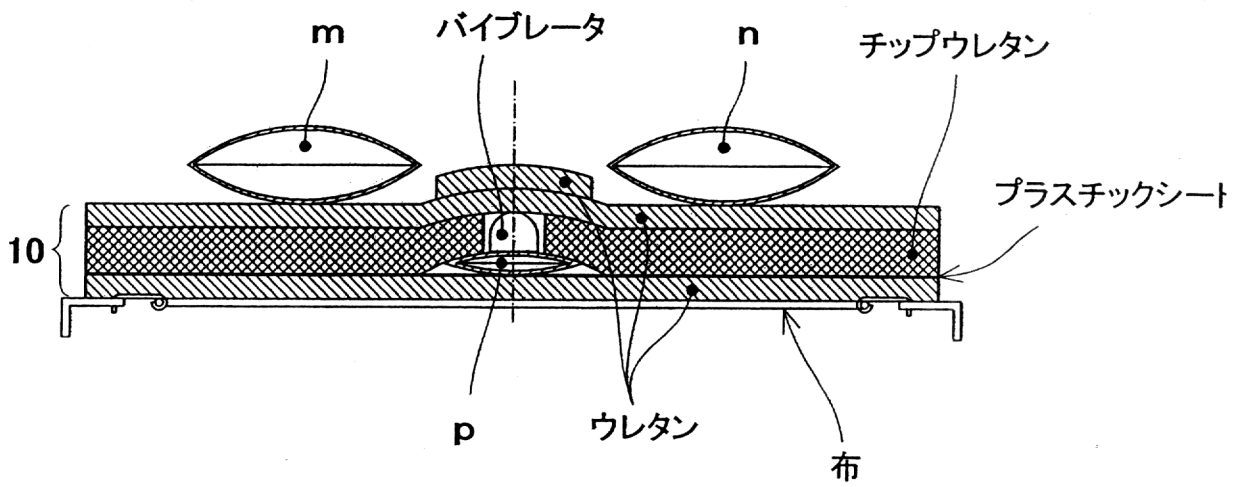


図3

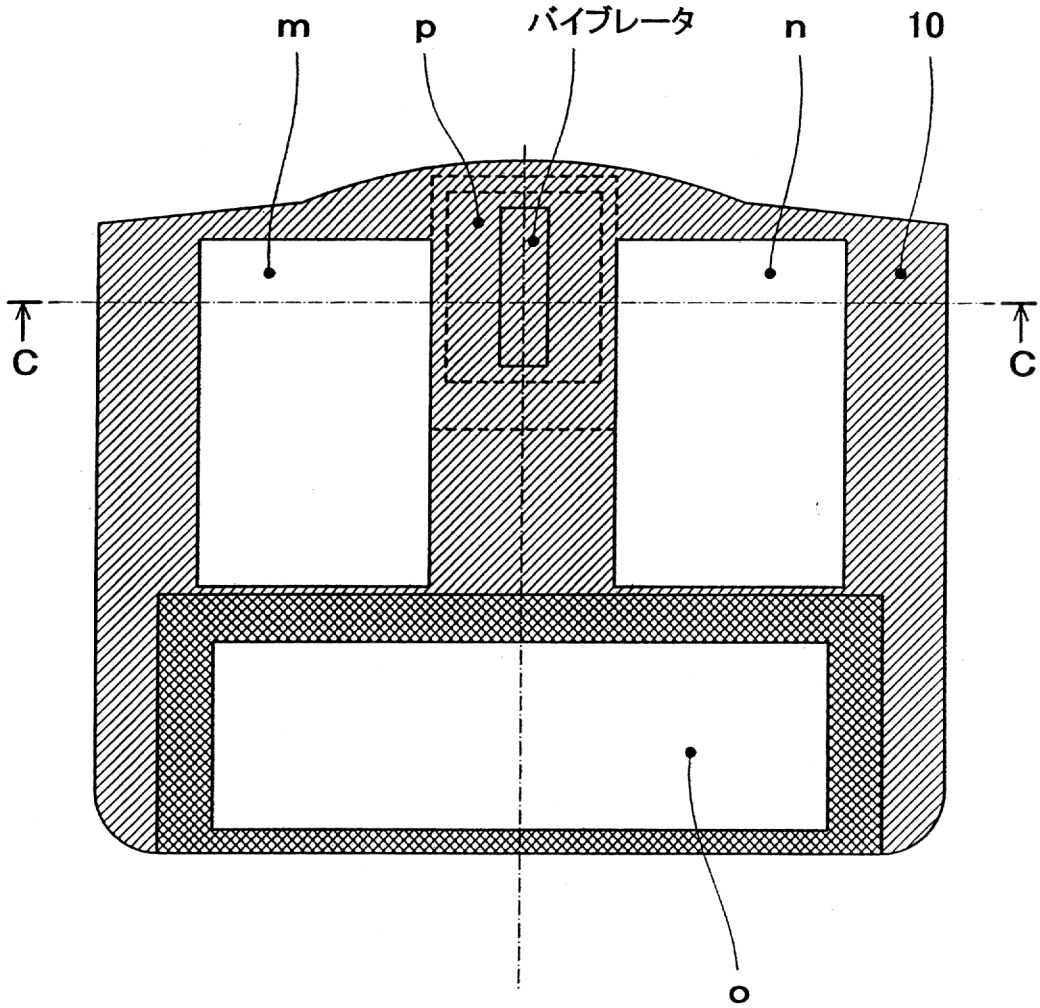


図4

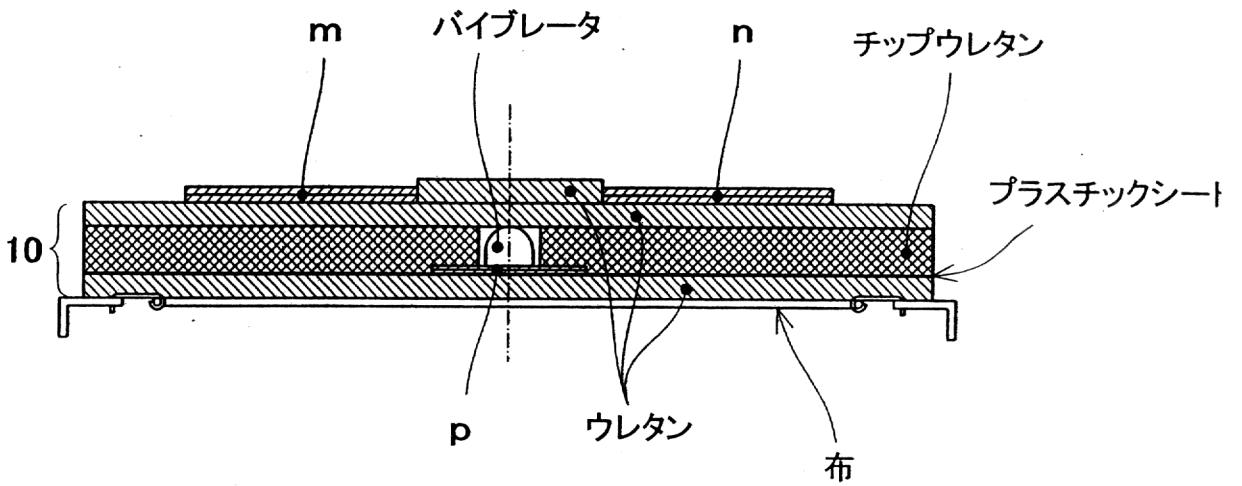


図5

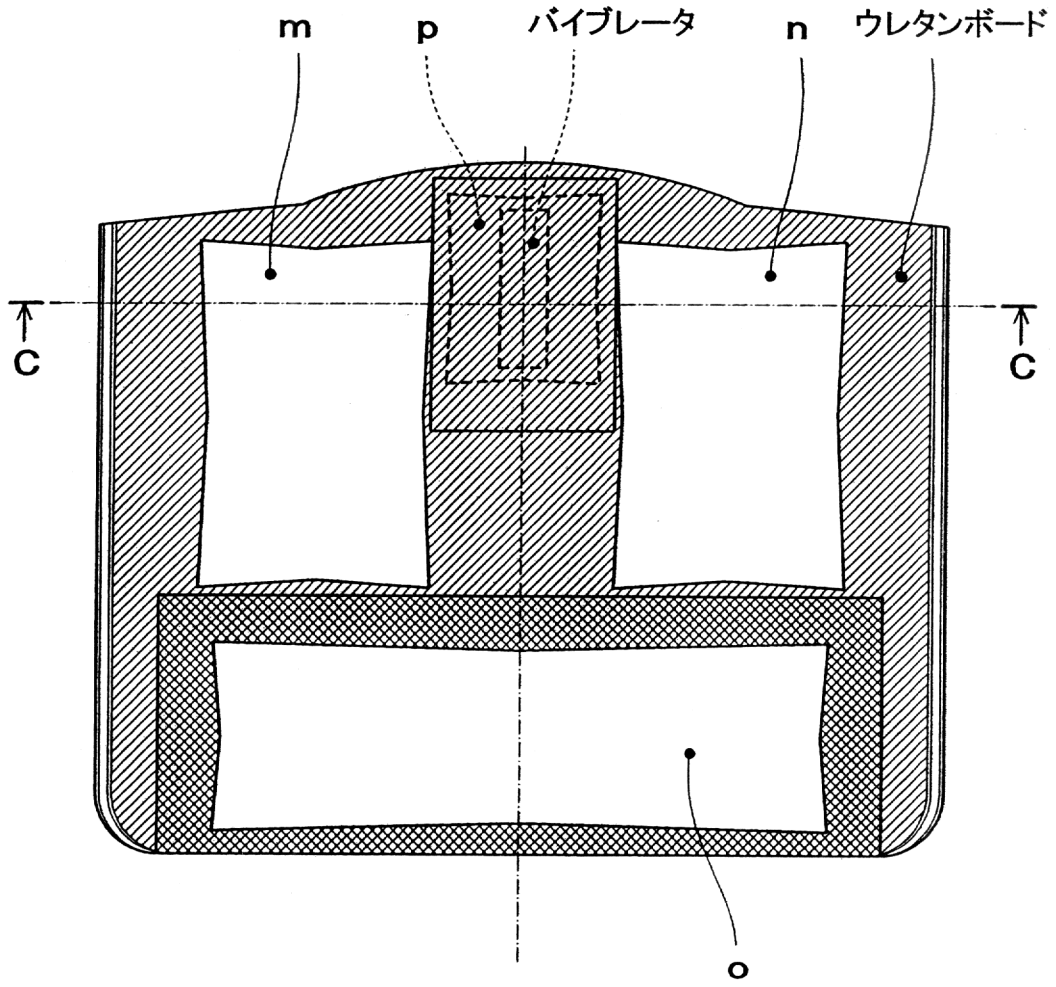


図6

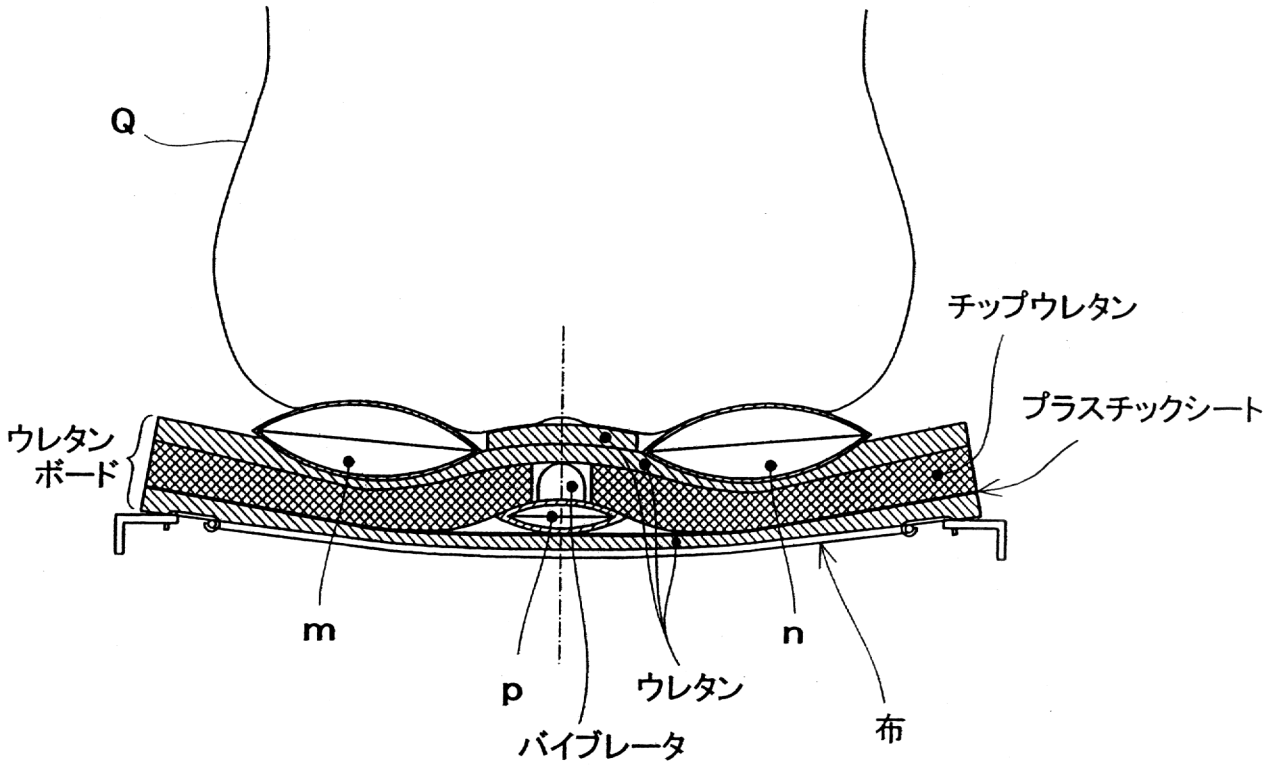


図7

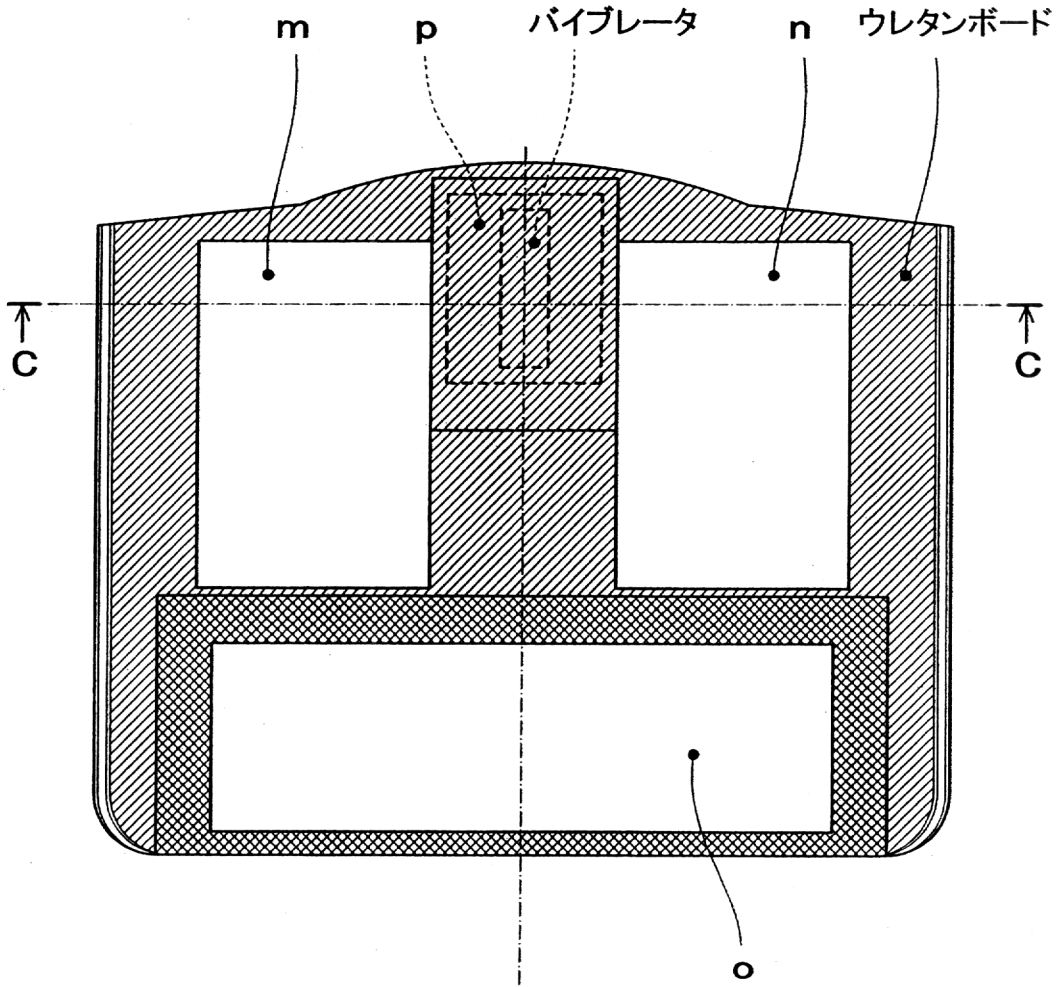


図8

